

被害想定 of 計算結果（図面集）

- ・ 長期浸水予測
- ・ 液状化可能性予測

【長期浸水予測の考え方】

- (1) 被害想定で対象とした南海トラフ巨大地震（L2）の津波ケース③、④、⑤、⑨、⑩、⑪及び安政南海地震（L1）の地殻変動を計算し、地殻変動後の地形標高を求める。
- (2) 津波計算で用いた初期水位（朔望平均満潮位）を（1）の地形標高に与え、浸水分布を求める。

【本資料の長期浸水分布図の作成】

市町村で最も浸水面積が広いケースを分布図として示した。

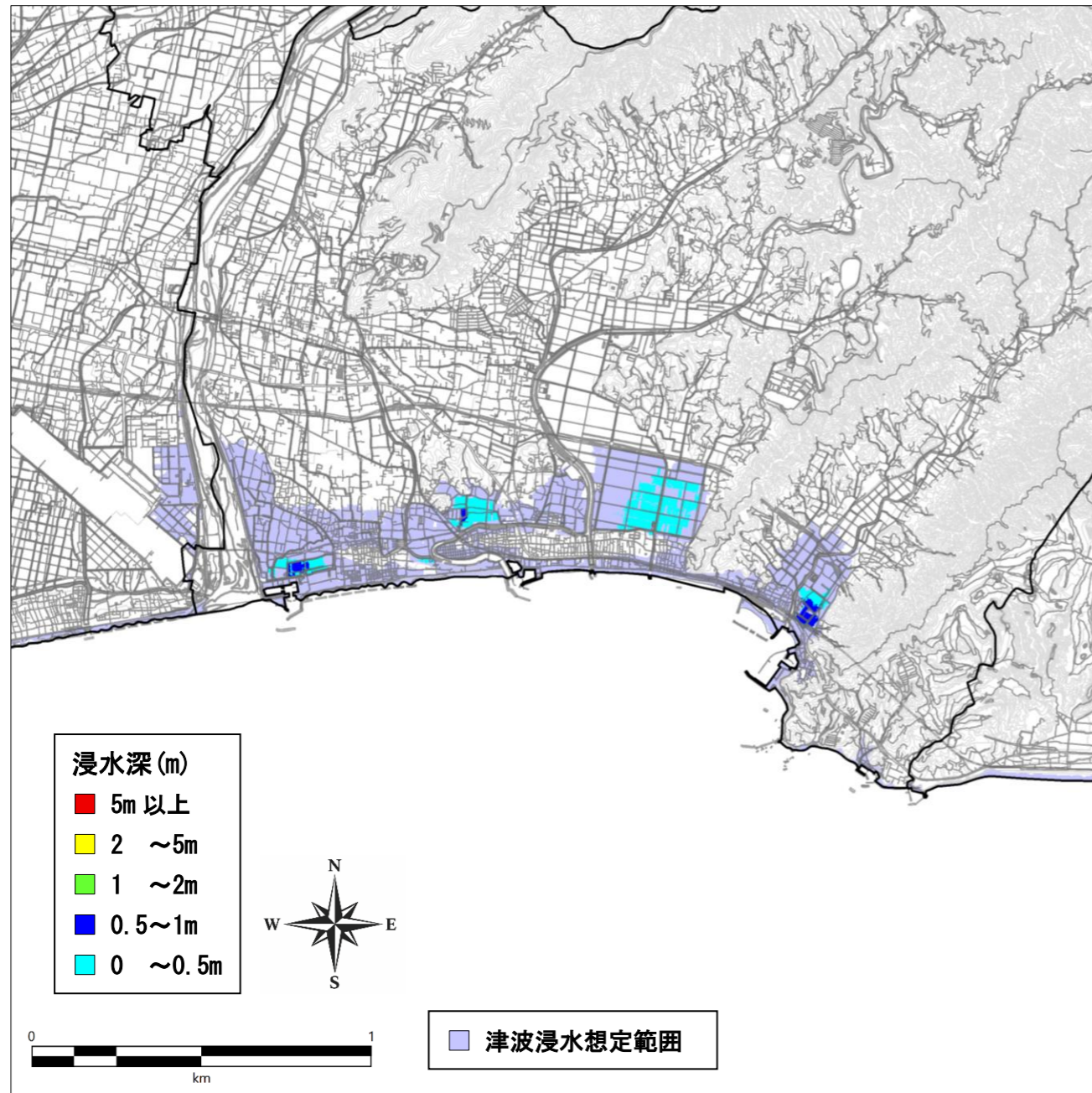
表 各市町村の長期浸水面積（単位:ha）

市区町村名	発生頻度の高い 一定規模の地震	最大クラスの地震					
		Case③	Case④	Case⑤	Case⑨	Case⑩	Case⑪
高知市	2,129	2,877	2,880	2,830	2,849	2,491	2,865
室戸市	1	1	1	1	1	1	1
安芸市	0	1	0	0	1	0	0
南国市	104	177	156	152	169	116	157
土佐市	44	100	106	100	96	89	100
須崎市	151	279	321	297	261	308	289
宿毛市	455	358	549	542	335	551	496
土佐清水市	1	3	26	20	3	44	1
四万十市	23	31	147	110	28	182	30
香南市	66	131	115	99	121	45	117
東洋町	0	0	0	0	0	0	0
奈半利町	0	1	0	0	1	0	0
田野町	2	0	0	0	0	0	0
安田町	0	0	0	0	0	0	0
芸西村	0	0	0	0	0	0	0
中土佐町	7	19	44	35	17	43	26
四万十町	2	20	49	33	12	47	29
大月町	15	6	25	24	5	24	20
黒潮町	15	11	37	30	9	39	9
計	3,017	4,014	4,456	4,274	3,908	3,981	4,140

香南市 長期浸水予測図

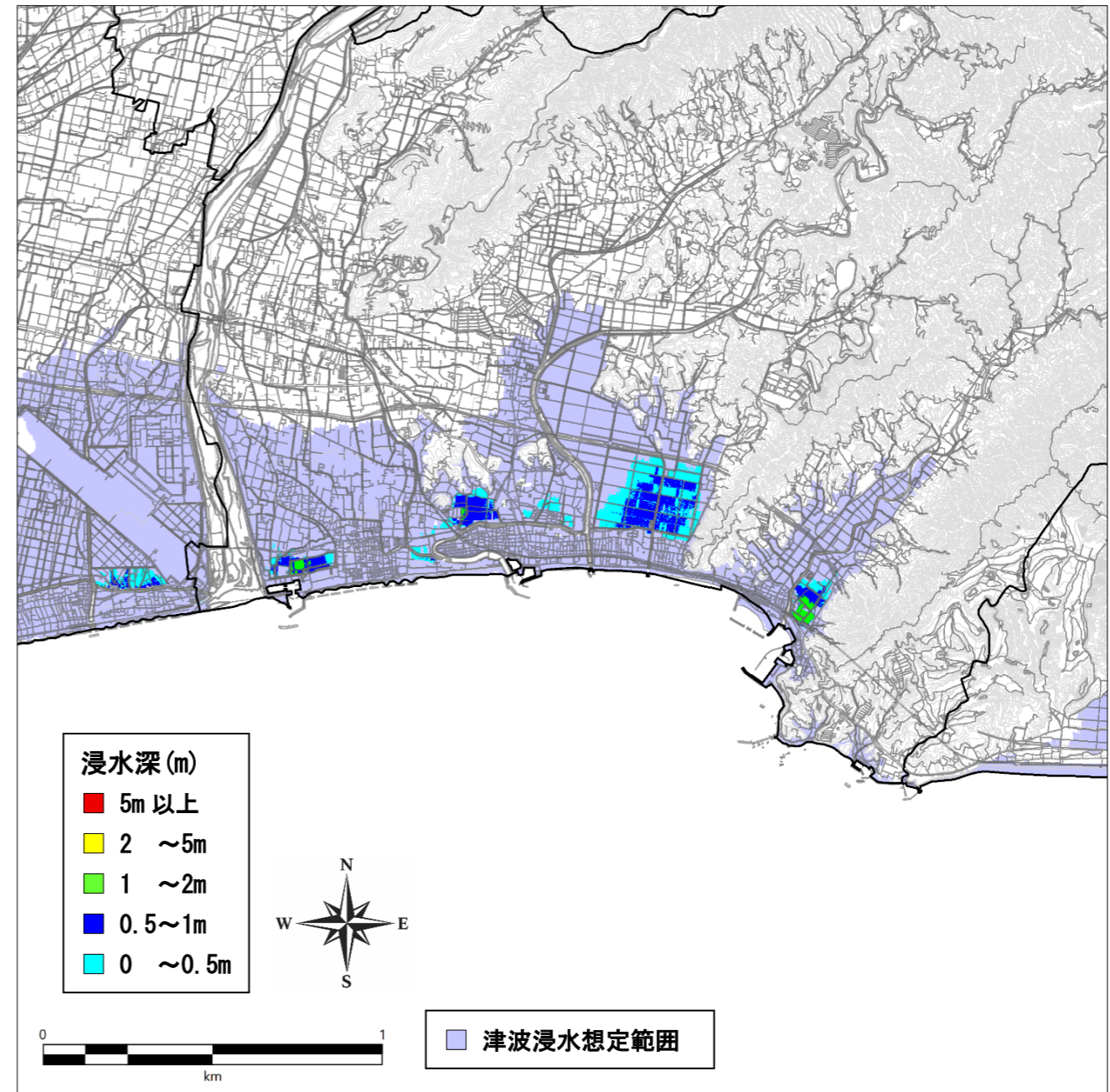
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.1m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.6m (ケース③ 紀伊半島沖~四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

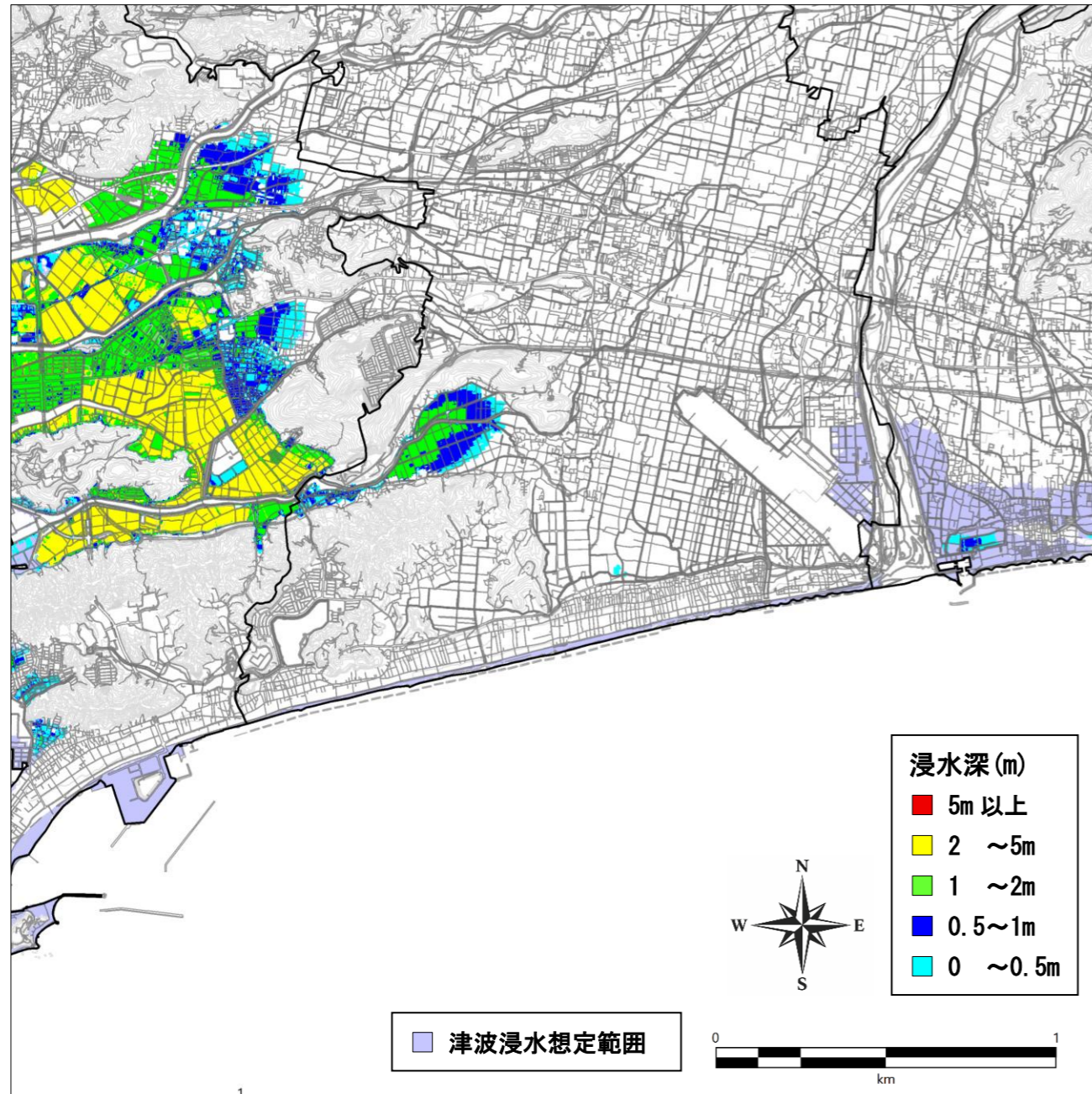


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323）

南国市 長期浸水予測図

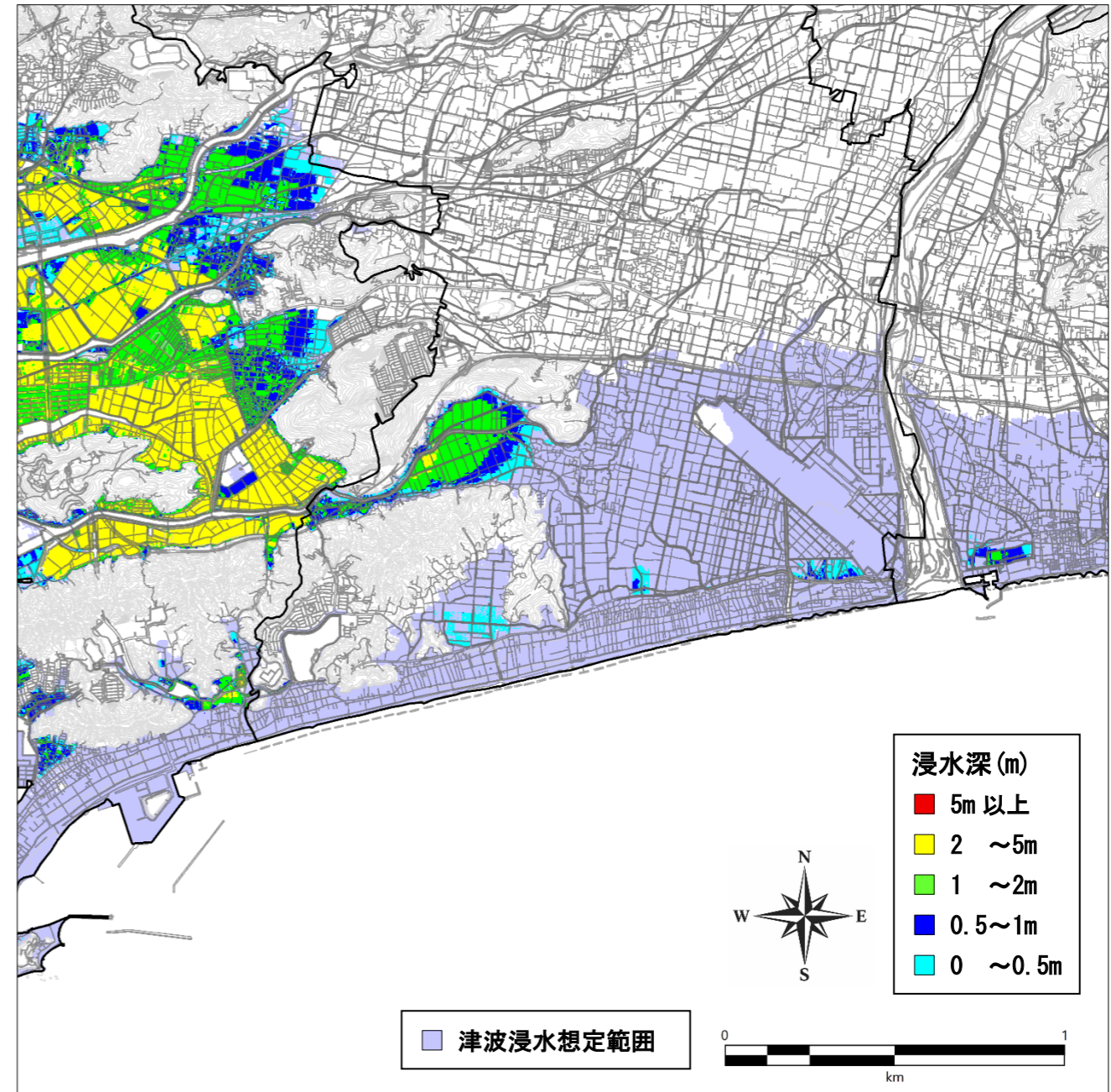
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.2m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.7m (ケース③ 紀伊半島沖~四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

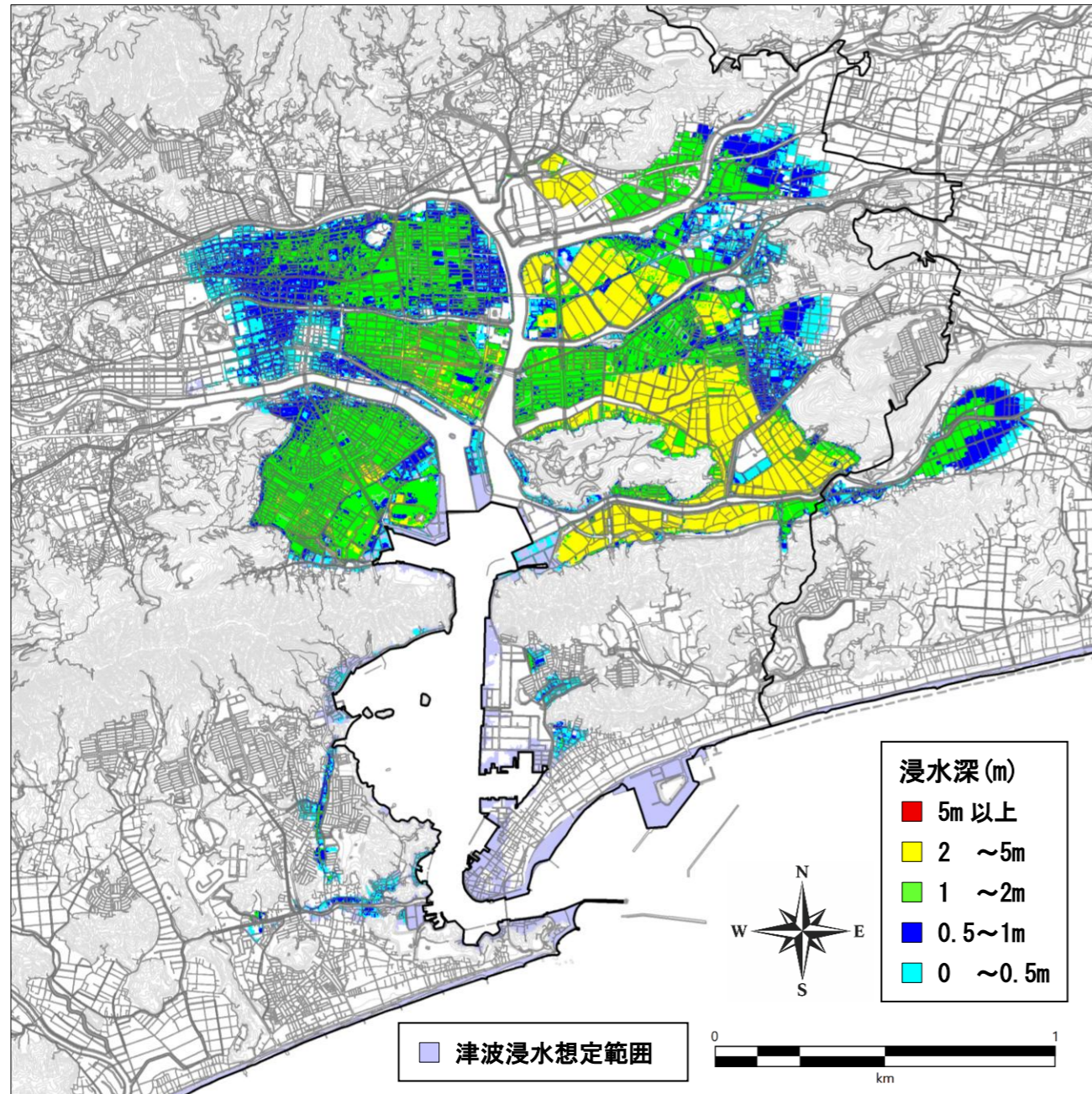


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

高知市 長期浸水予測図

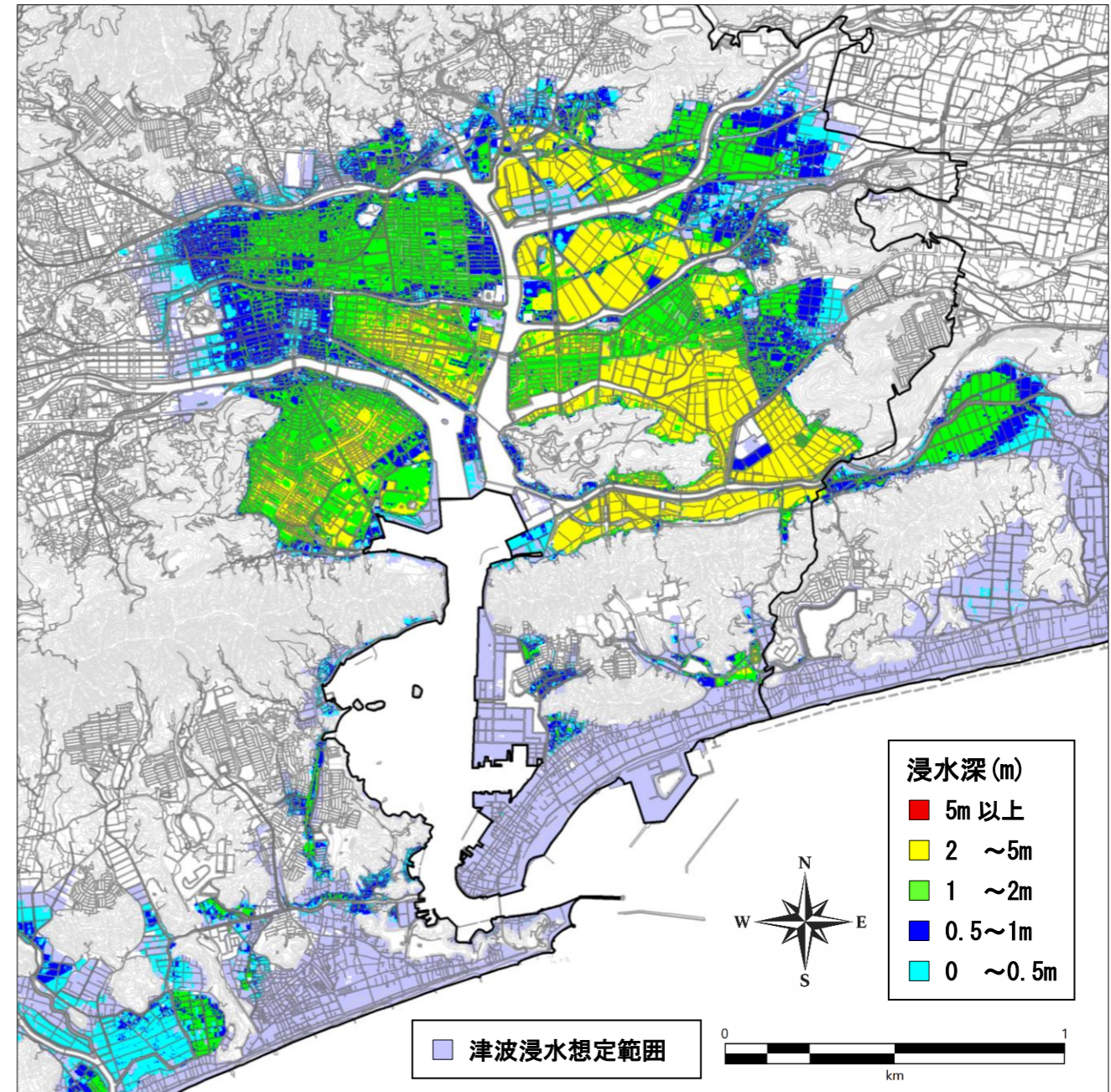
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.2m
 想定対象潮位 : T.P. +0.09m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.7m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

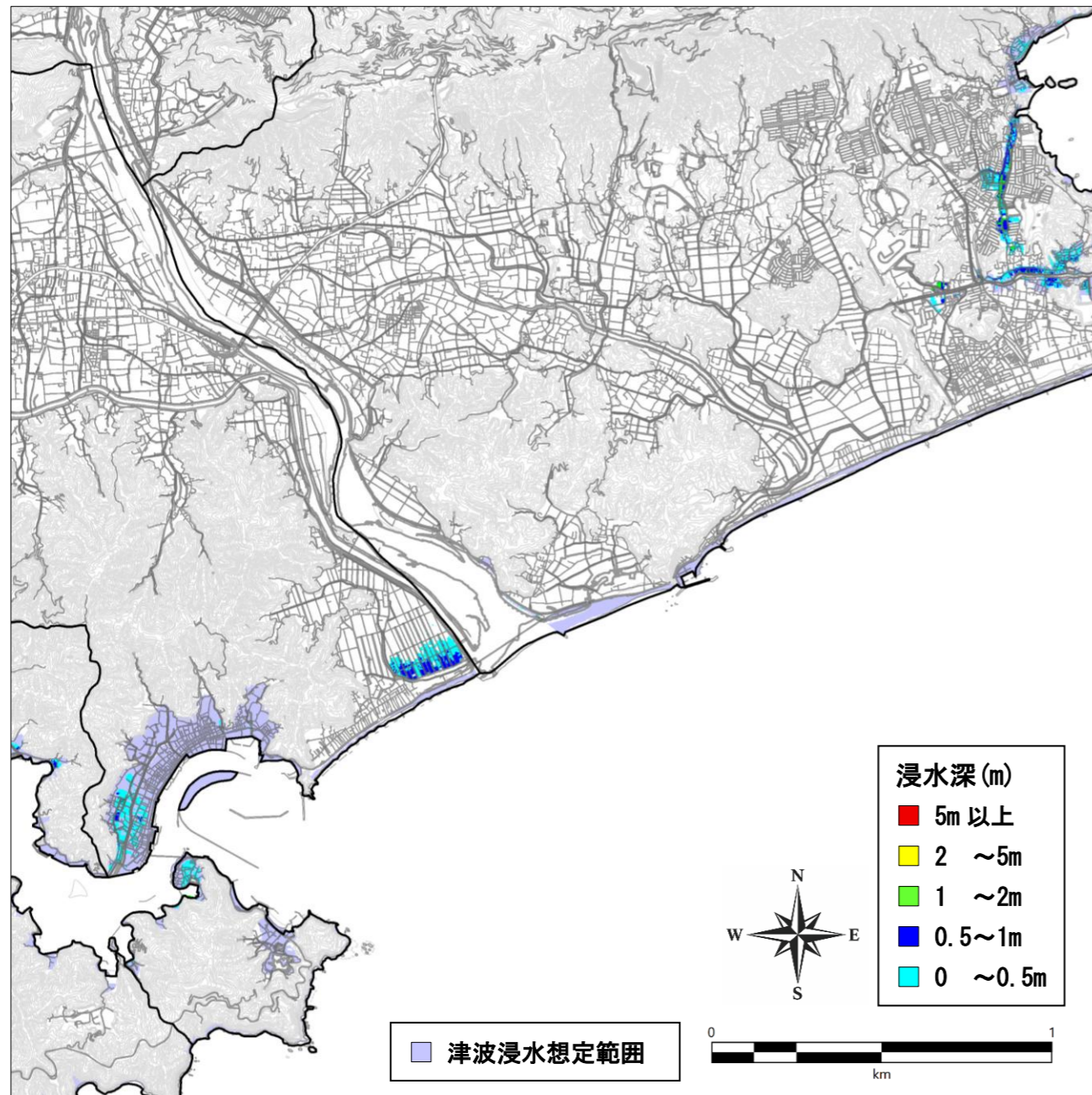


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

高知市～土佐市 長期浸水予測図

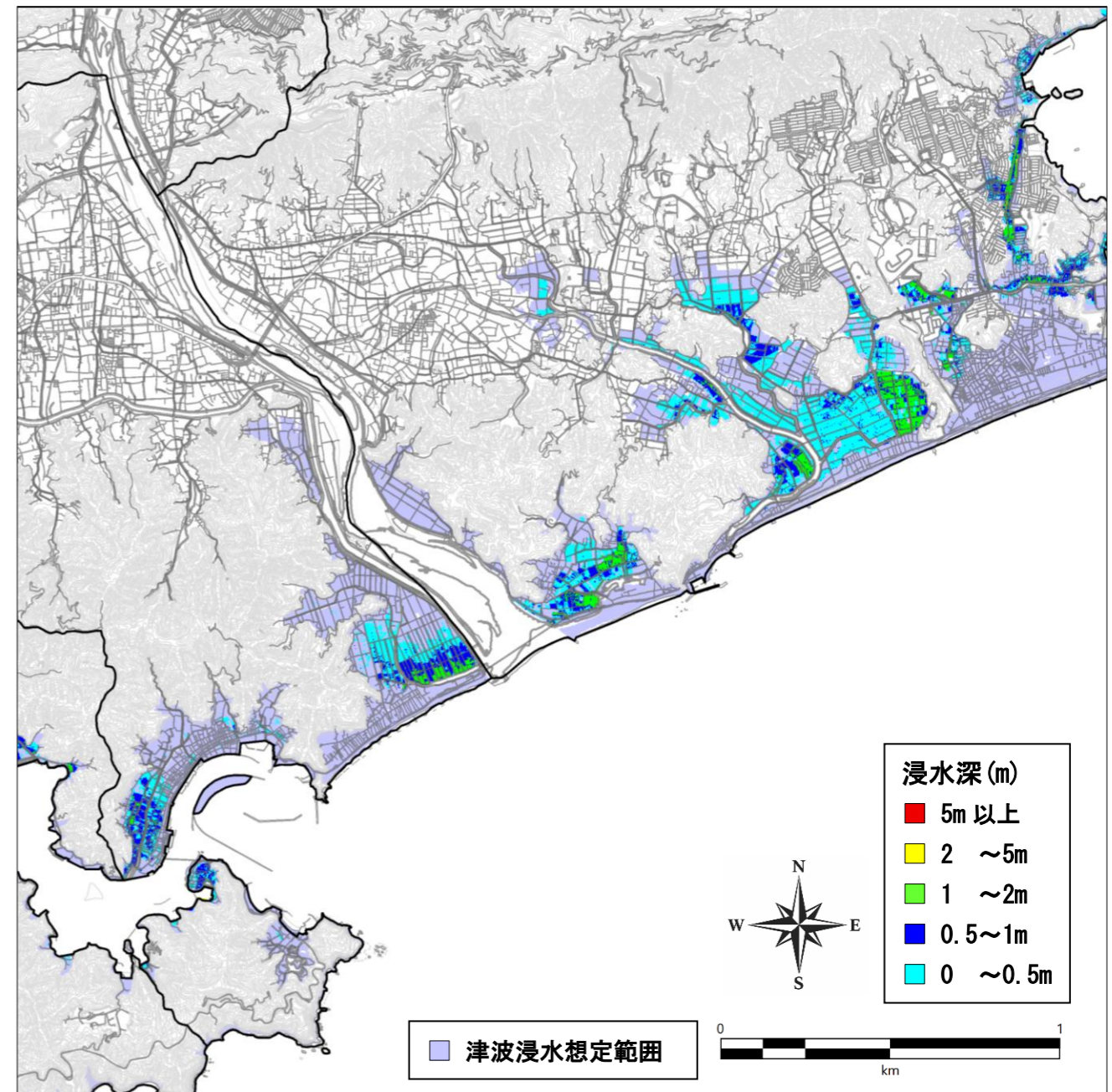
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.2m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.7m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

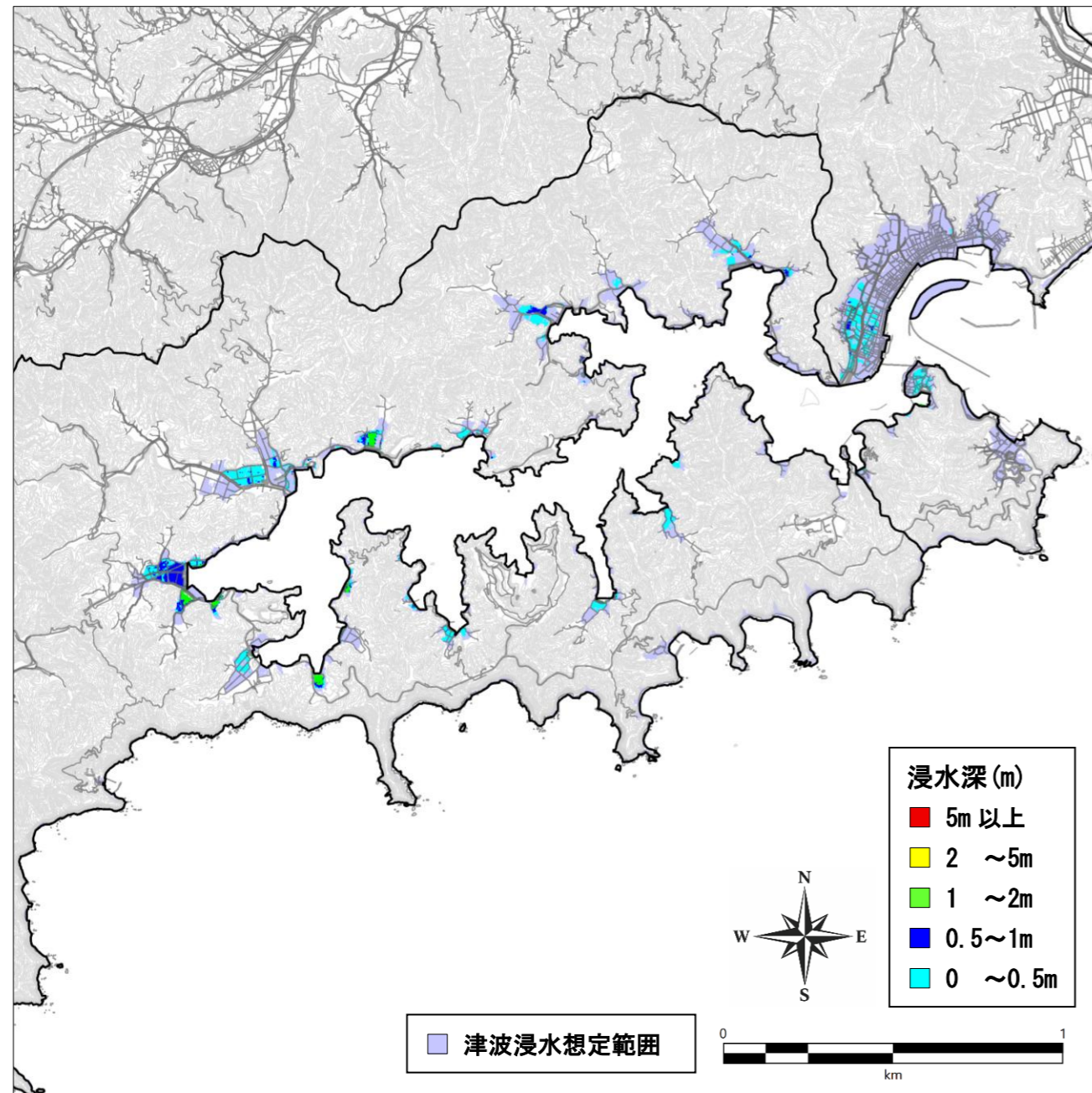


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

須崎市 (1/2) 長期浸水予測図

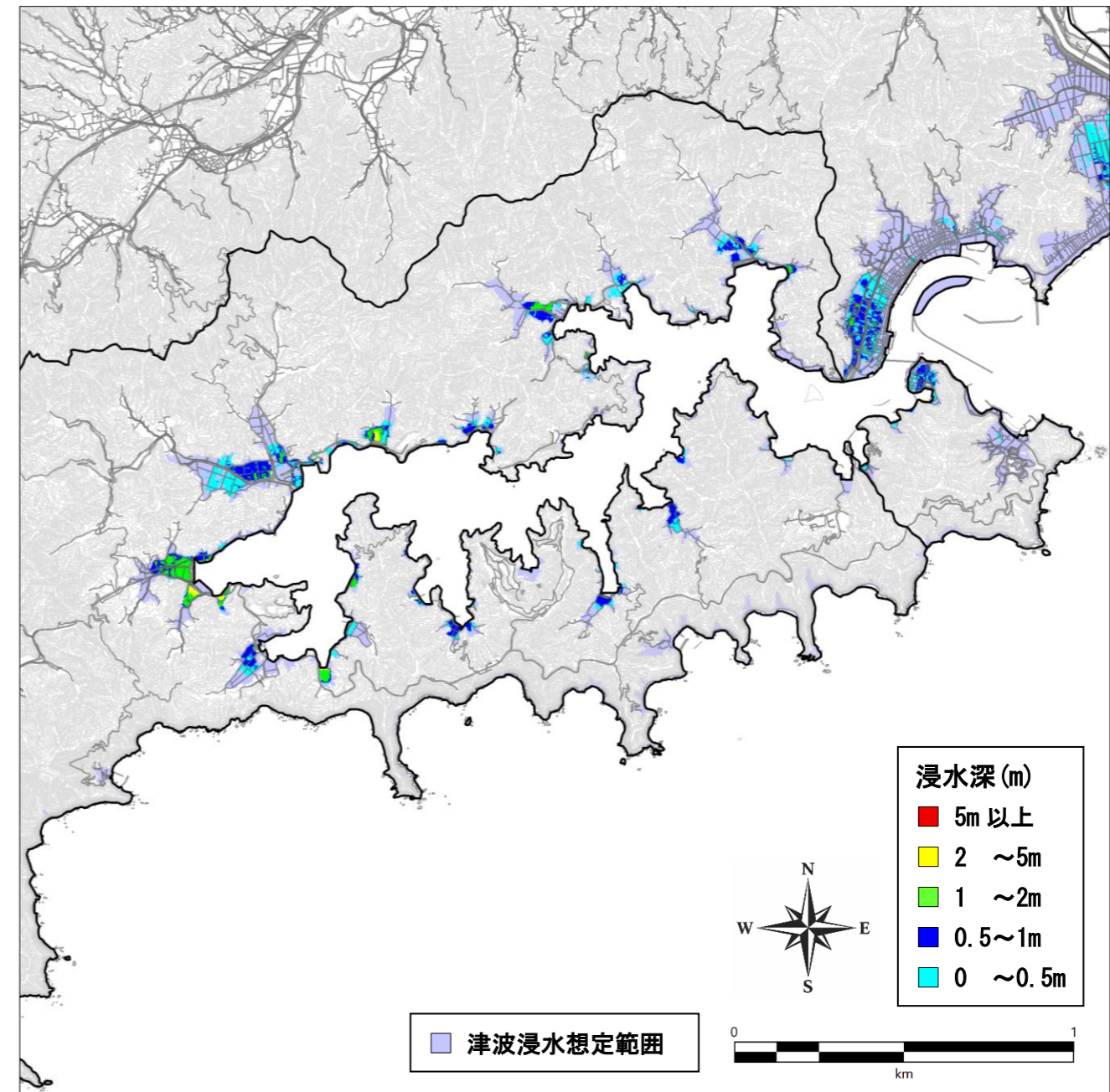
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.3m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

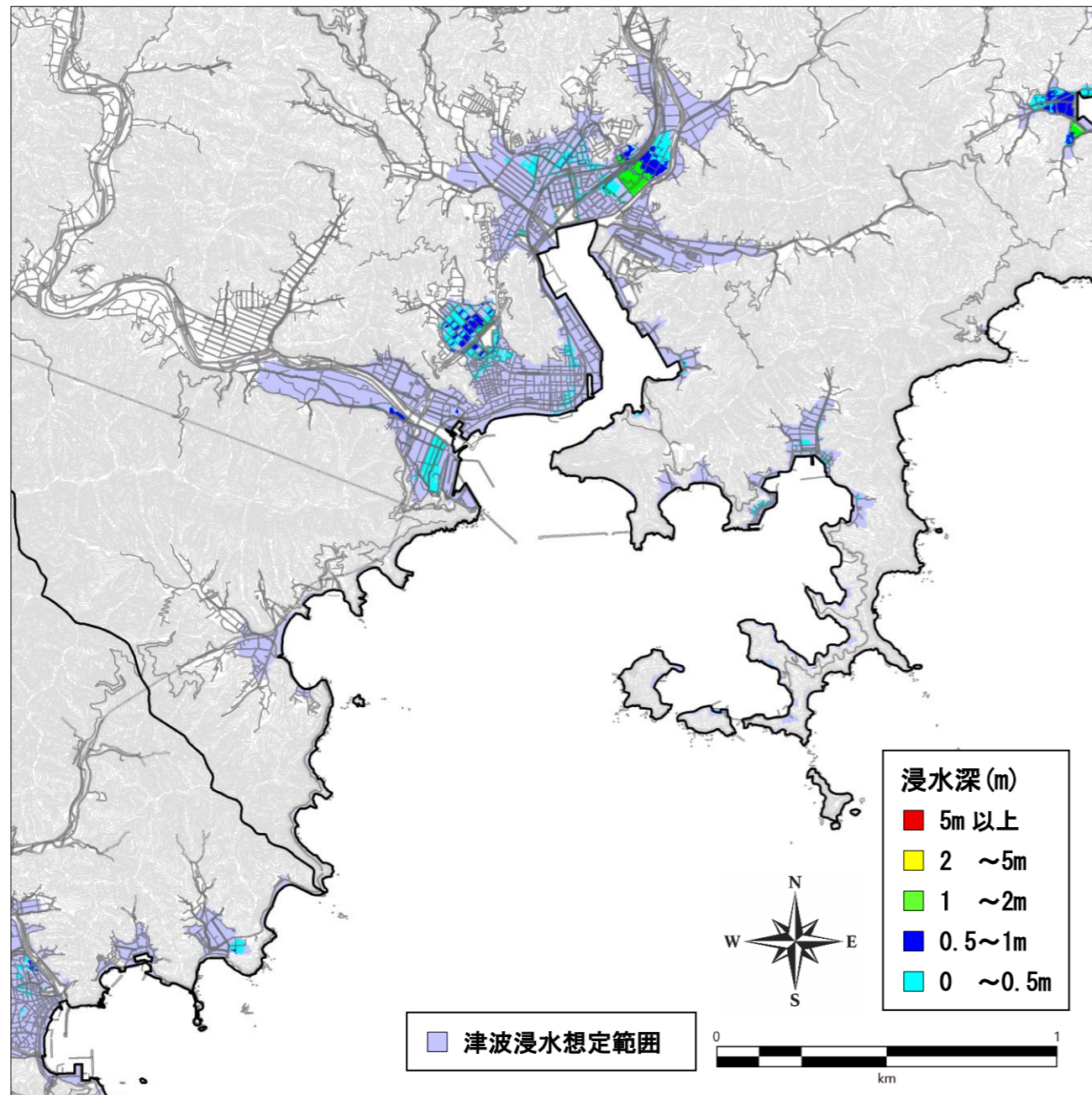


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

須崎市 (2/2) 長期浸水予測図

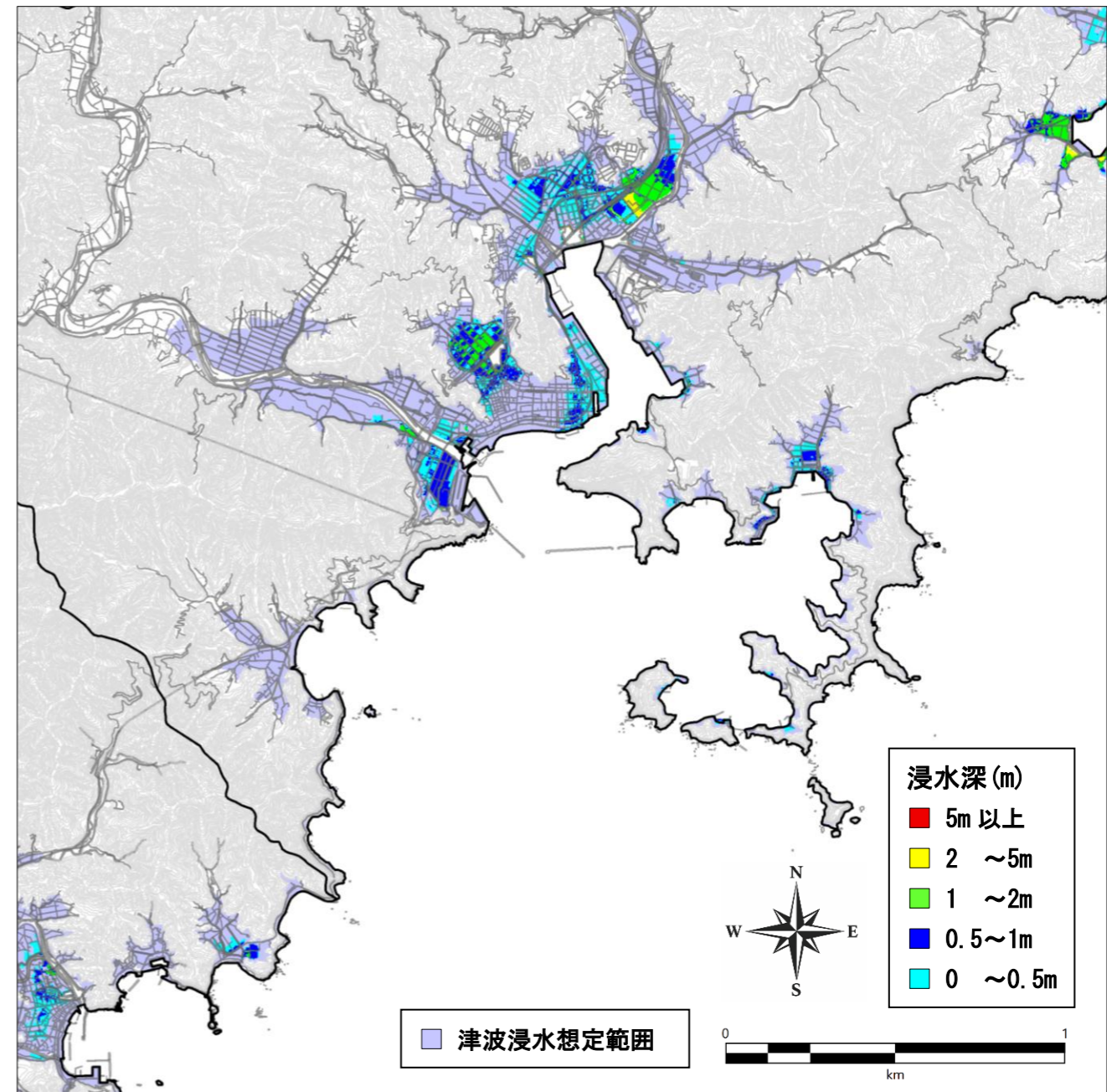
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.3m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

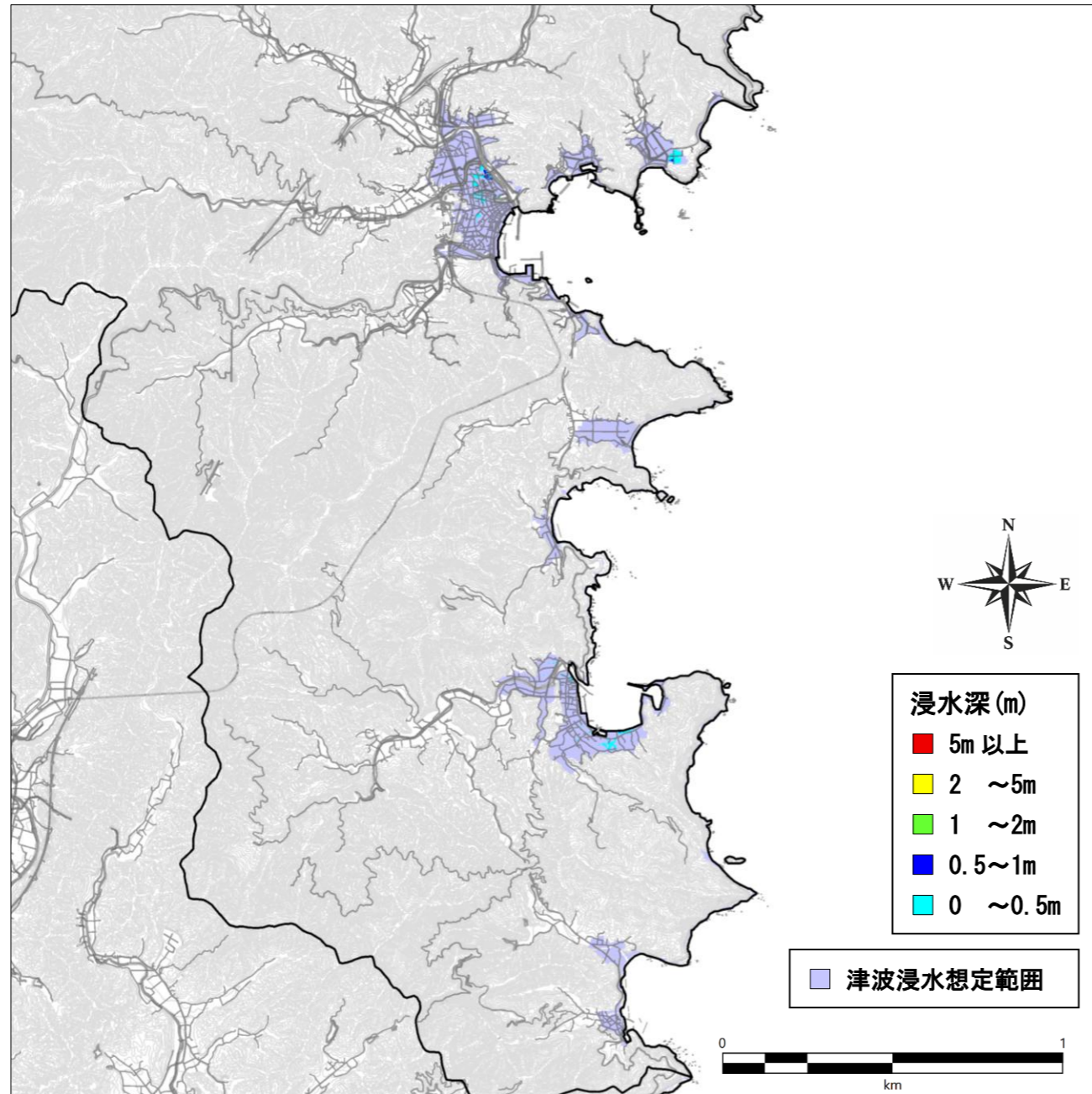


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

中土佐町 長期浸水予測図

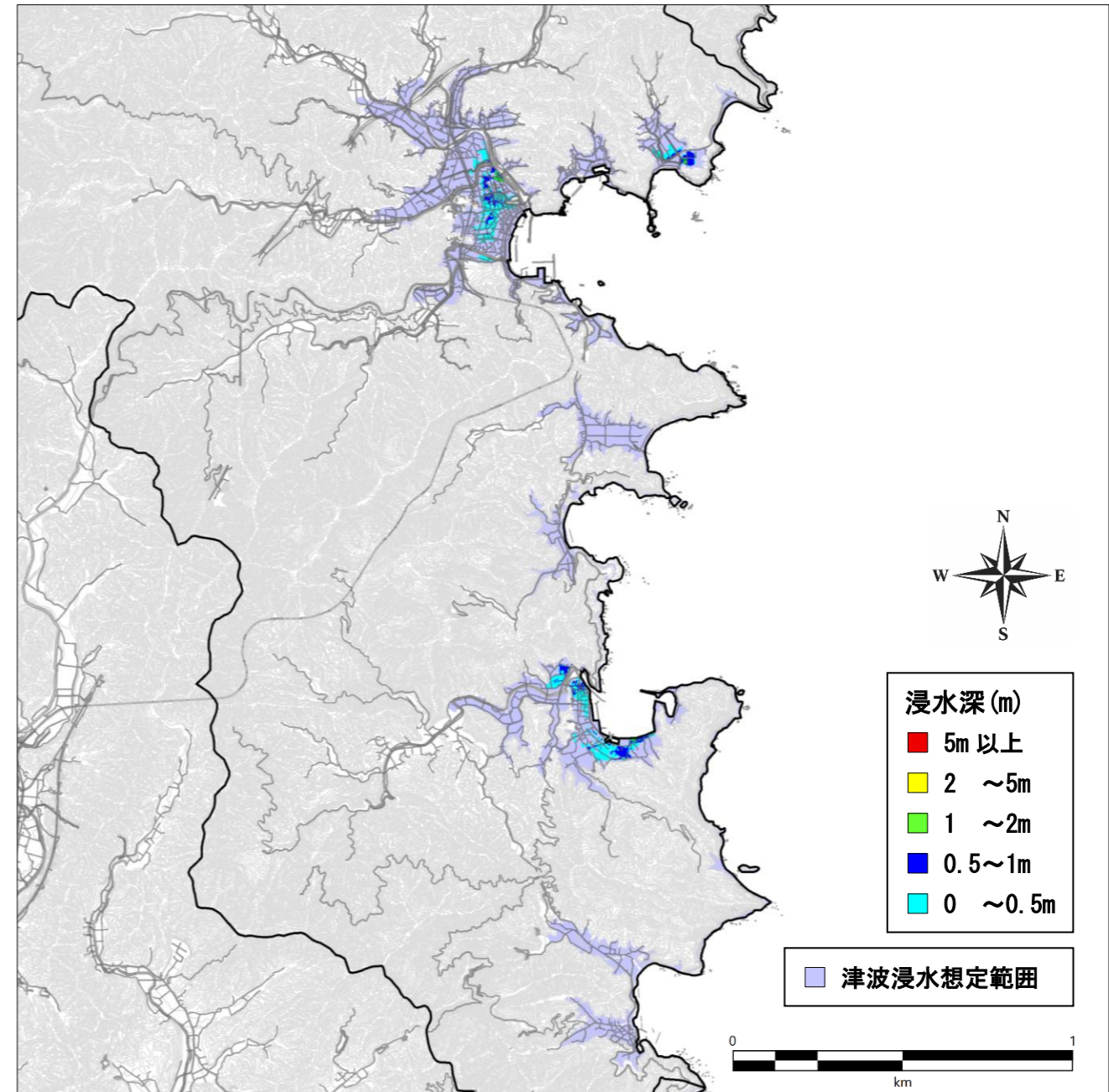
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.2m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

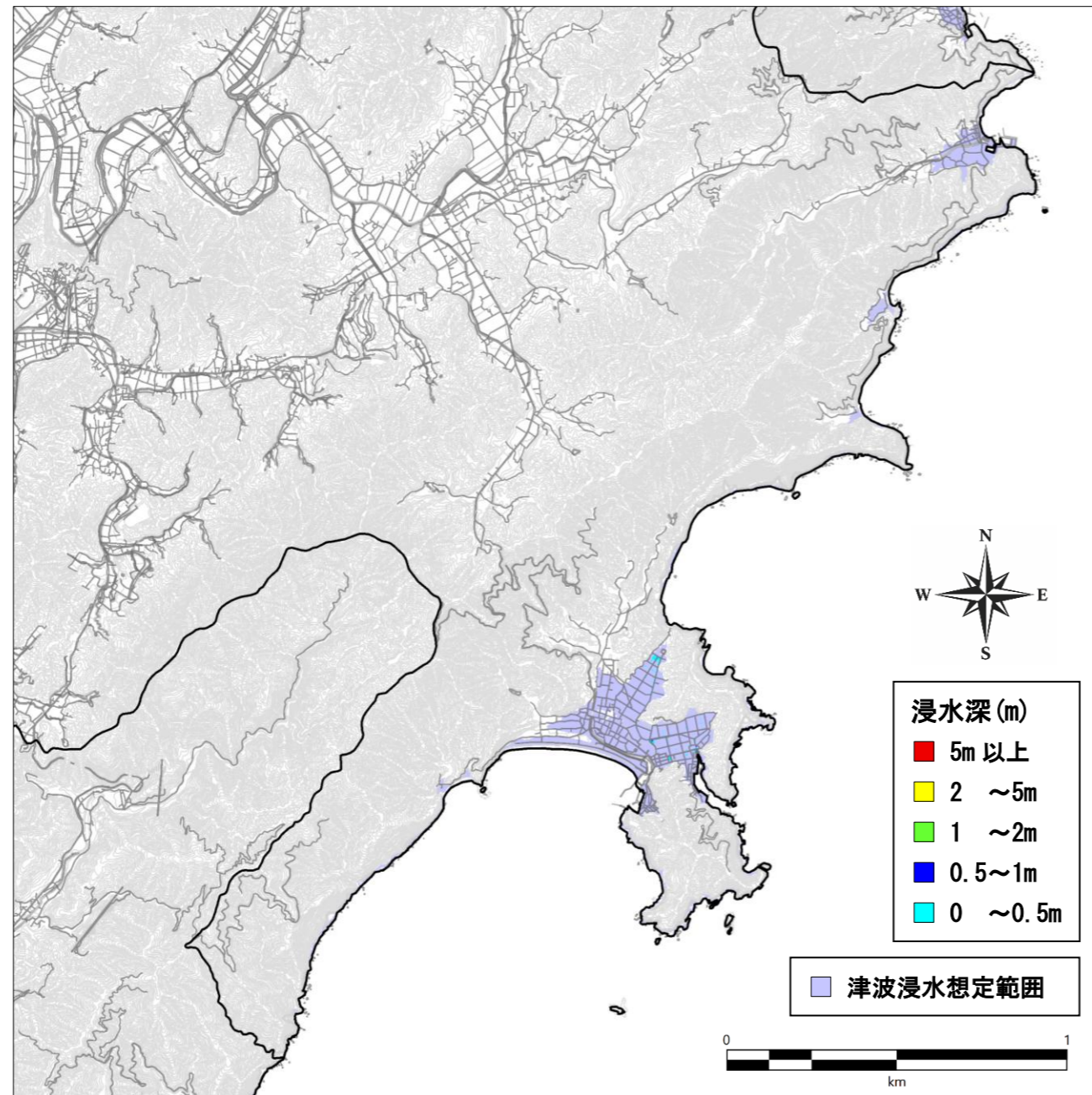


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

四万十町 長期浸水予測図

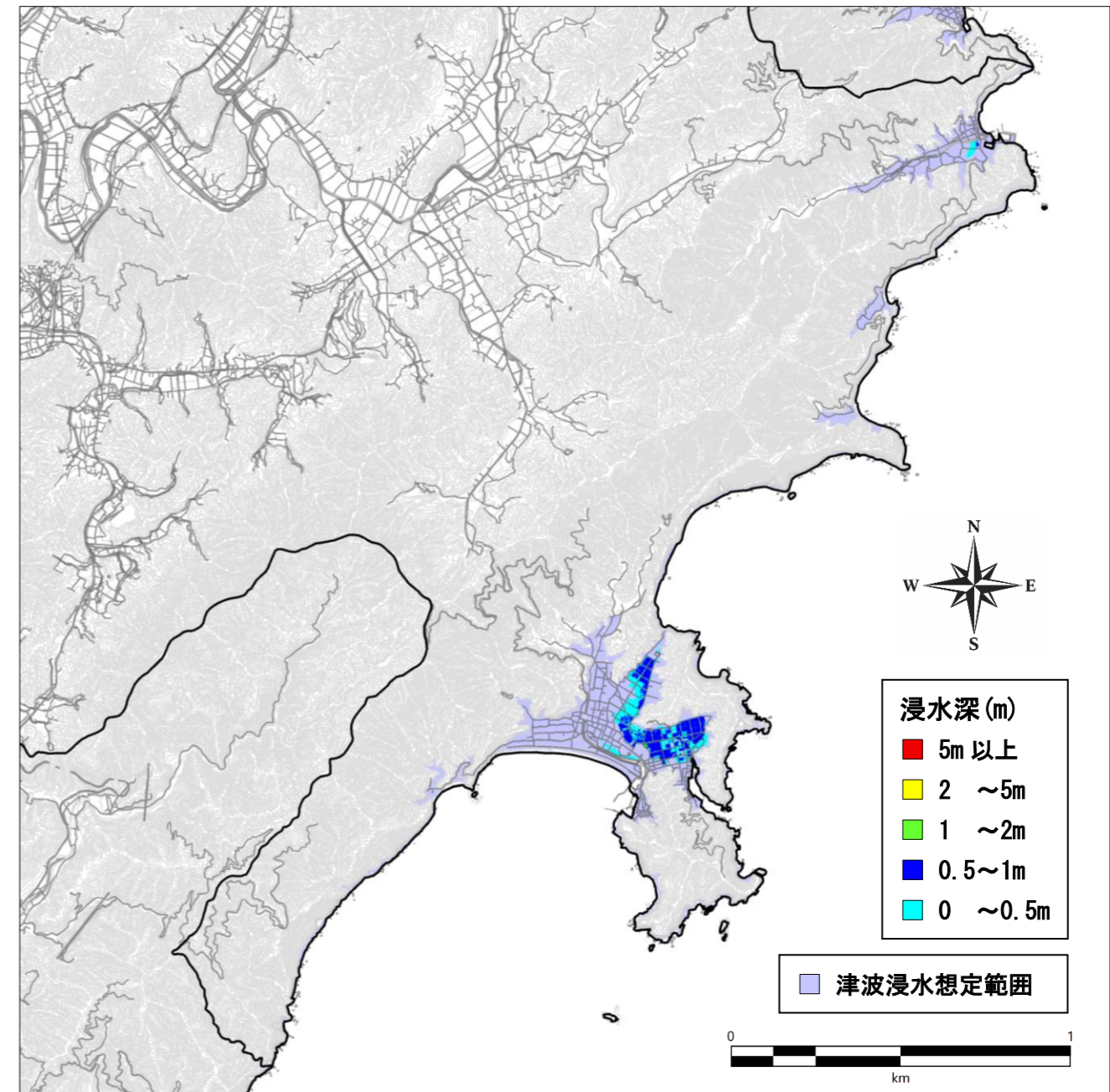
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.7m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.5m (ケース④四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

黒潮町 (1/2)

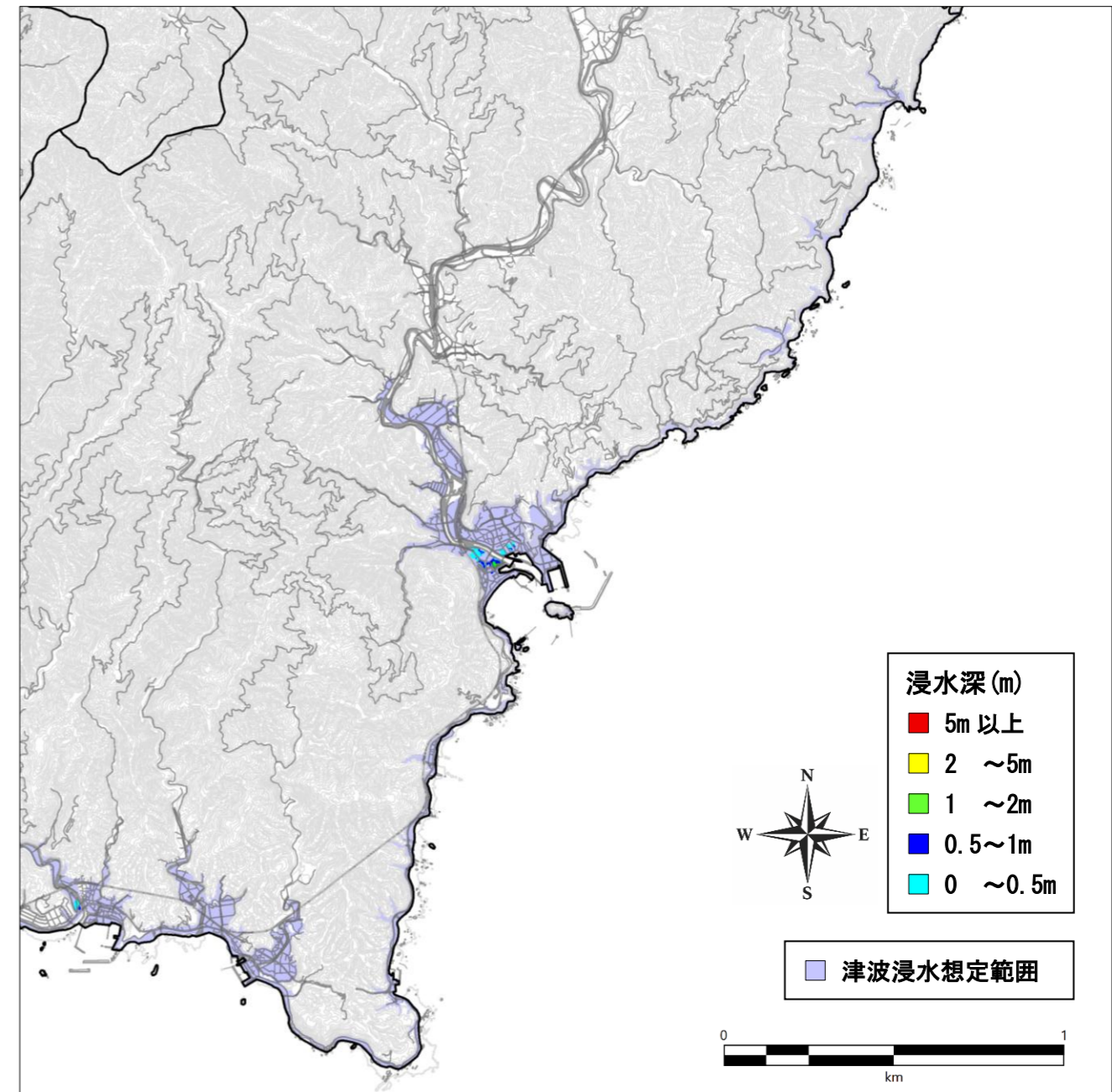
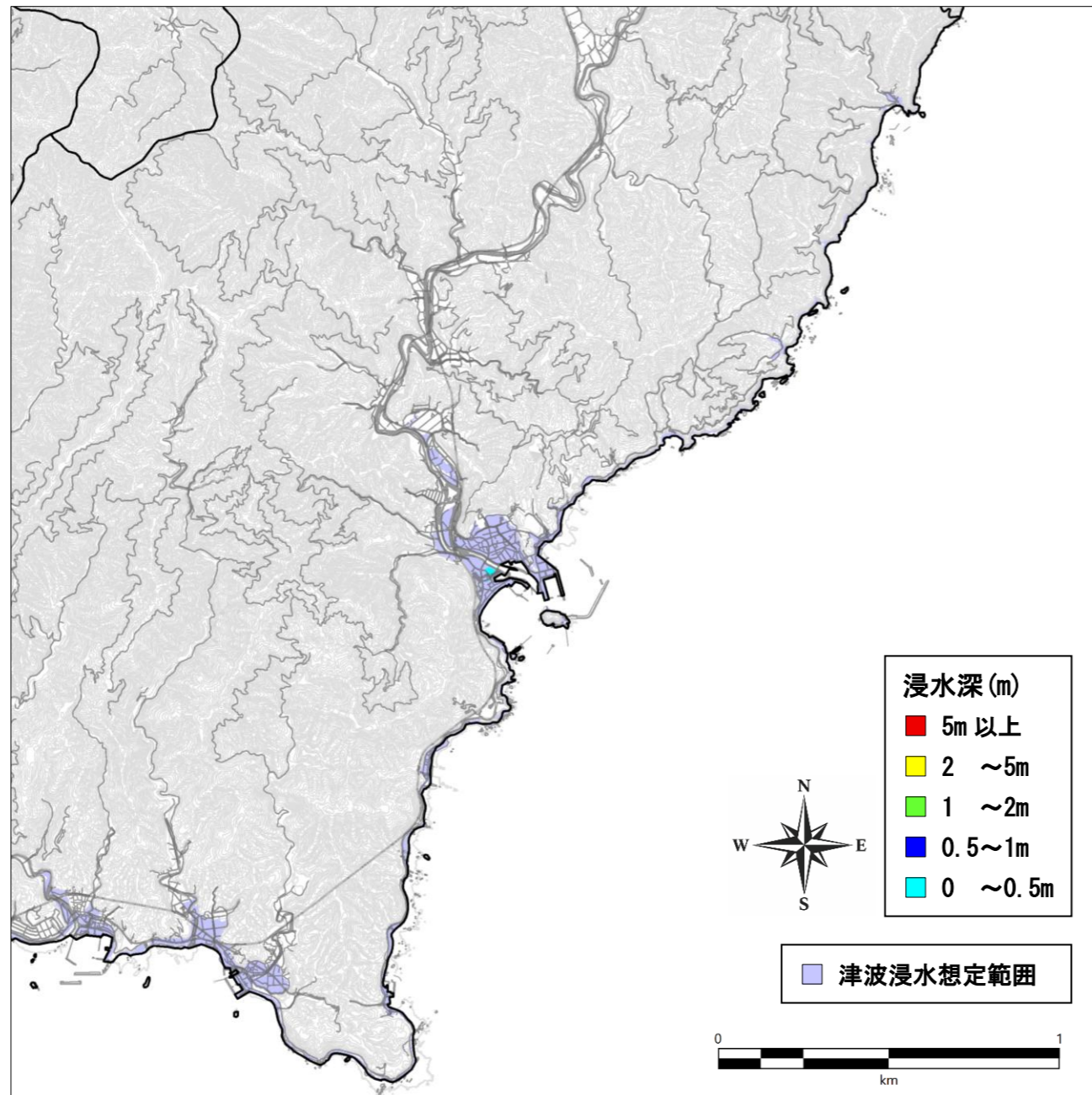
長期浸水予測図

発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.8m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.6m (ケース⑩ 三重県南部沖～徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

黒潮町 (2/2)

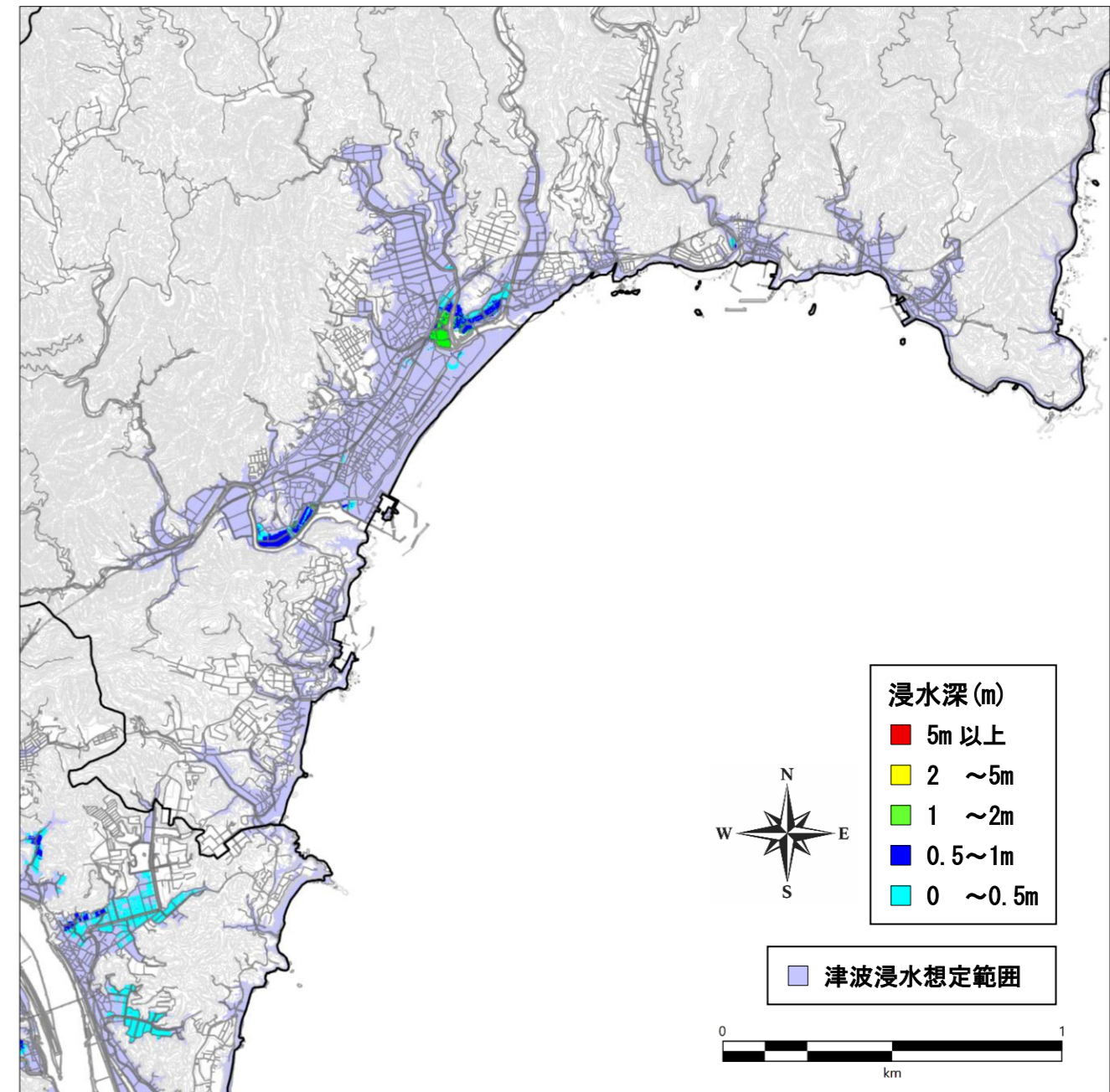
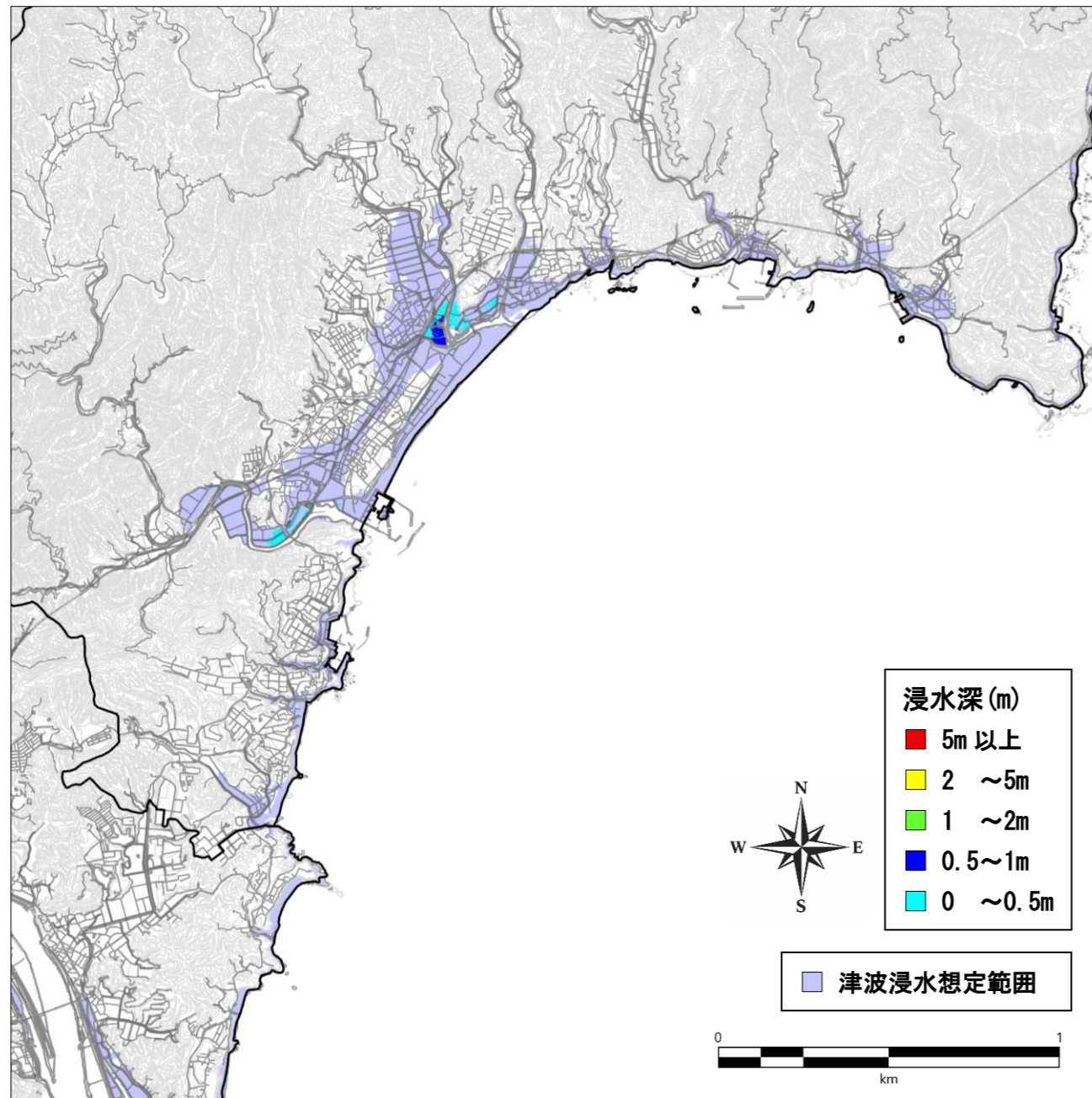
長期浸水予測図

発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.8m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.6m (ケース⑩ 三重県南部沖～徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

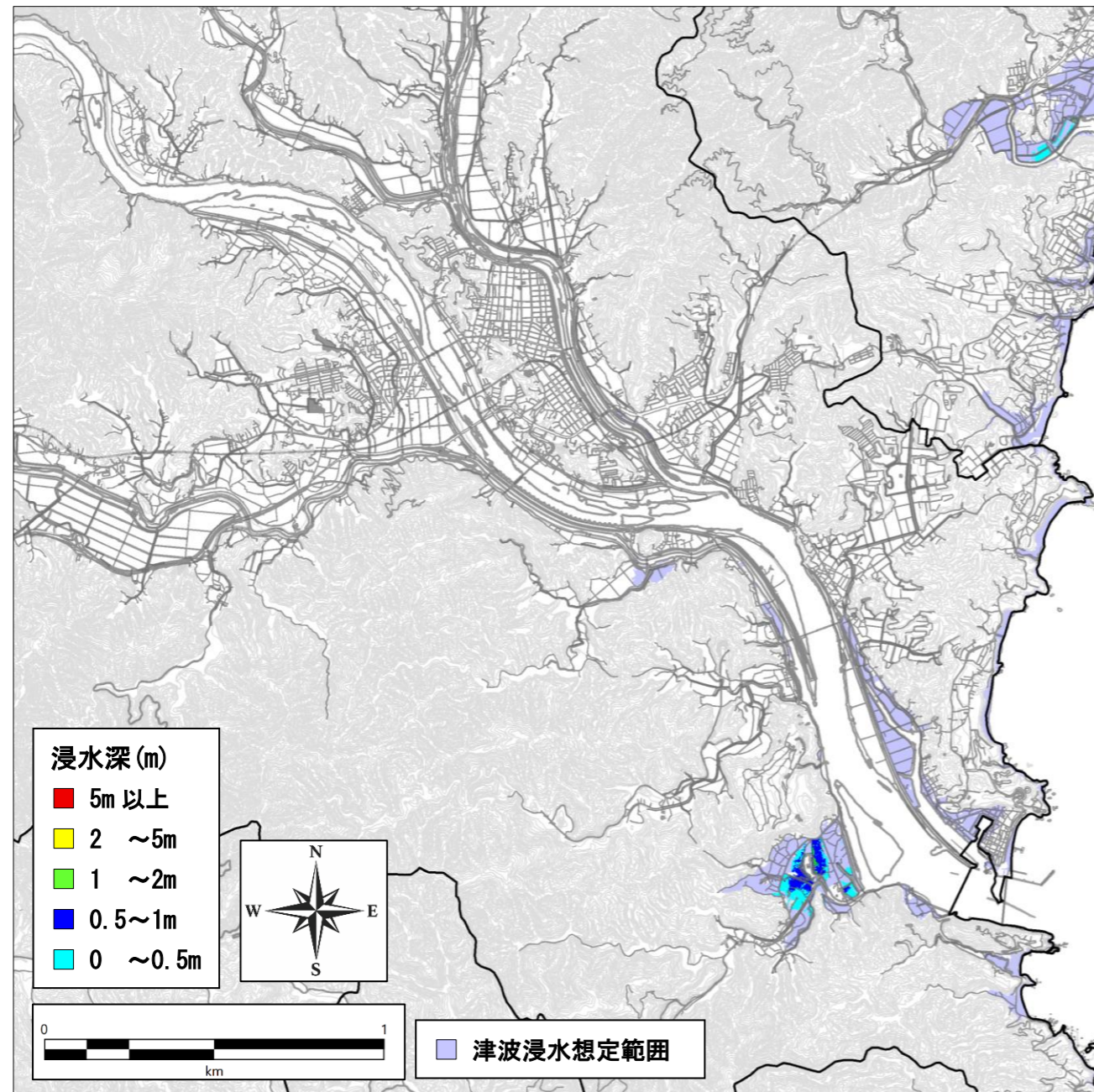


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

四万十市 長期浸水予測図

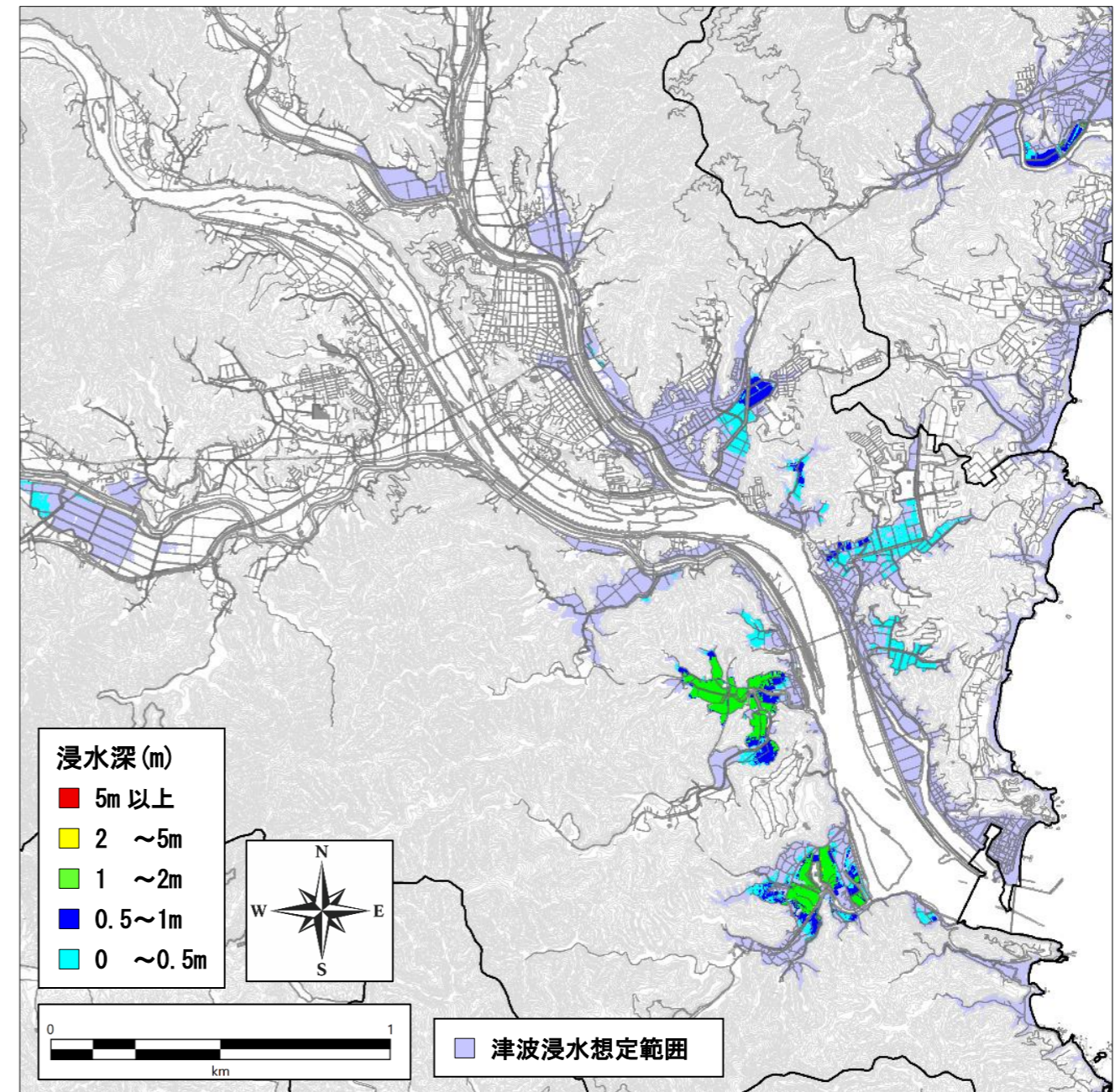
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.8m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -2.0m(ケース⑩ 三重県南部沖~徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

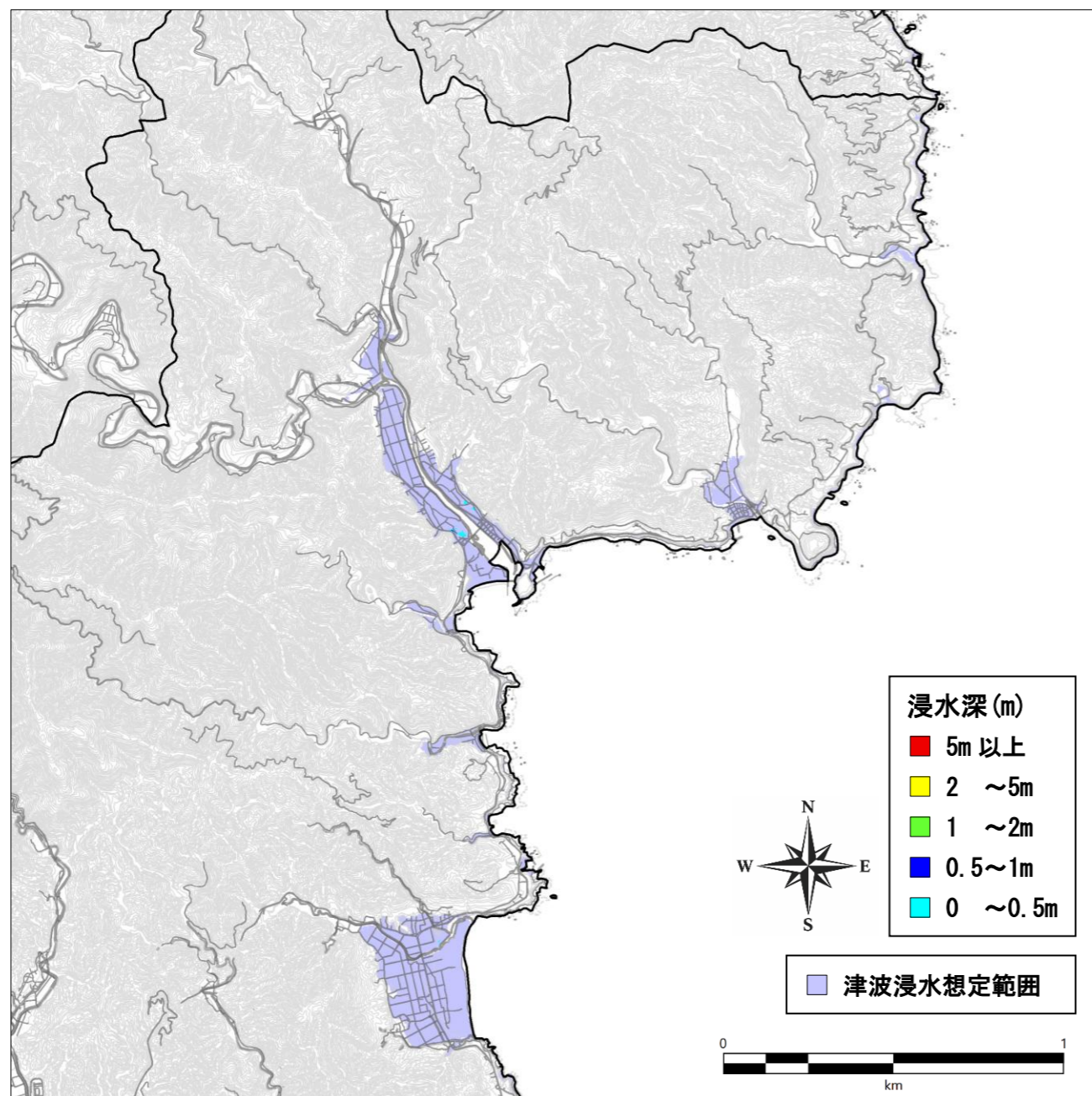


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土院長承認（使用）R7JHs323

土佐清水市 (1/3) 長期浸水予測図

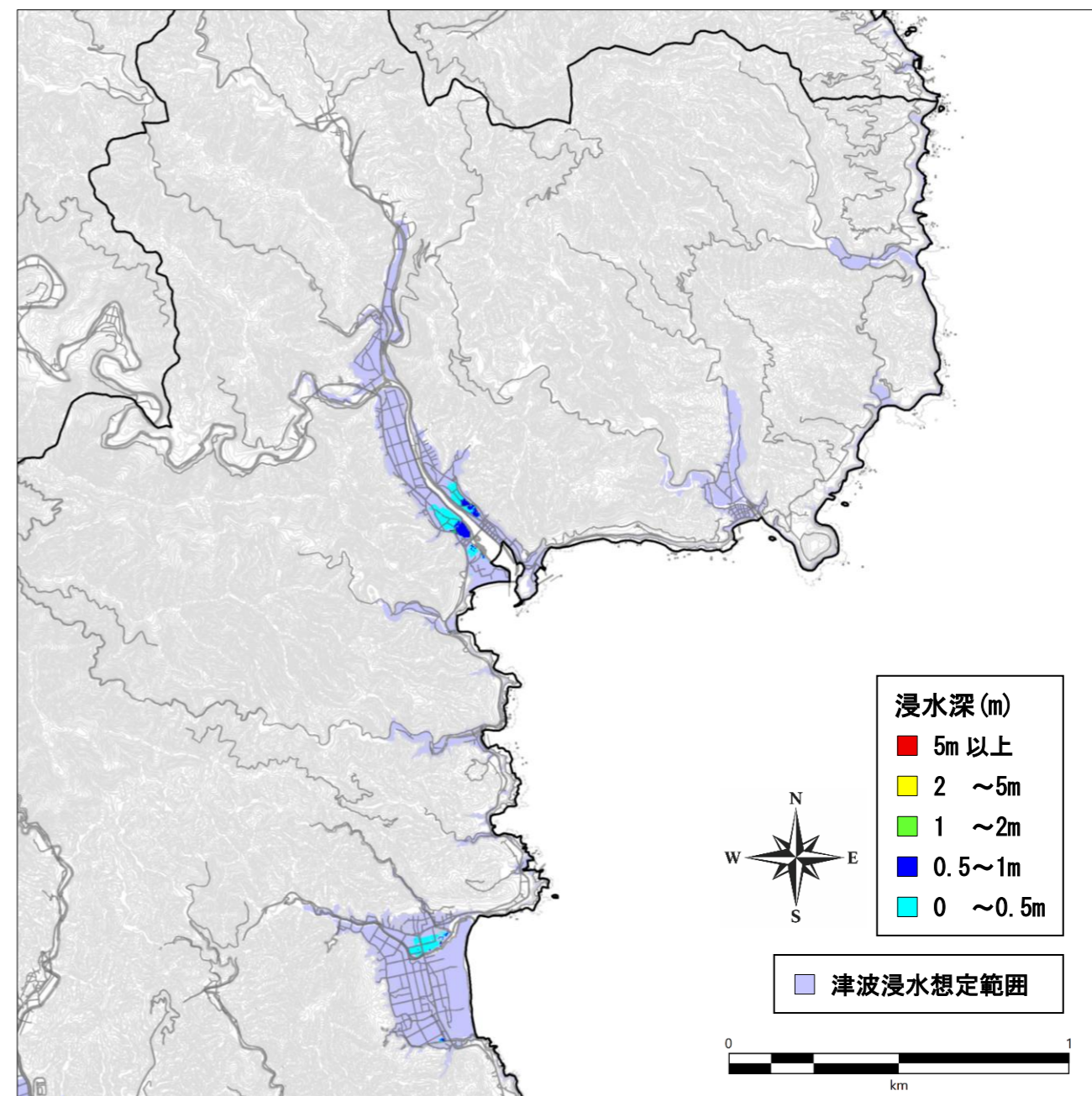
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.5m
 想定対象潮位 : T.P.+0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース⑩ 三重県南部沖~徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P.+0.9m

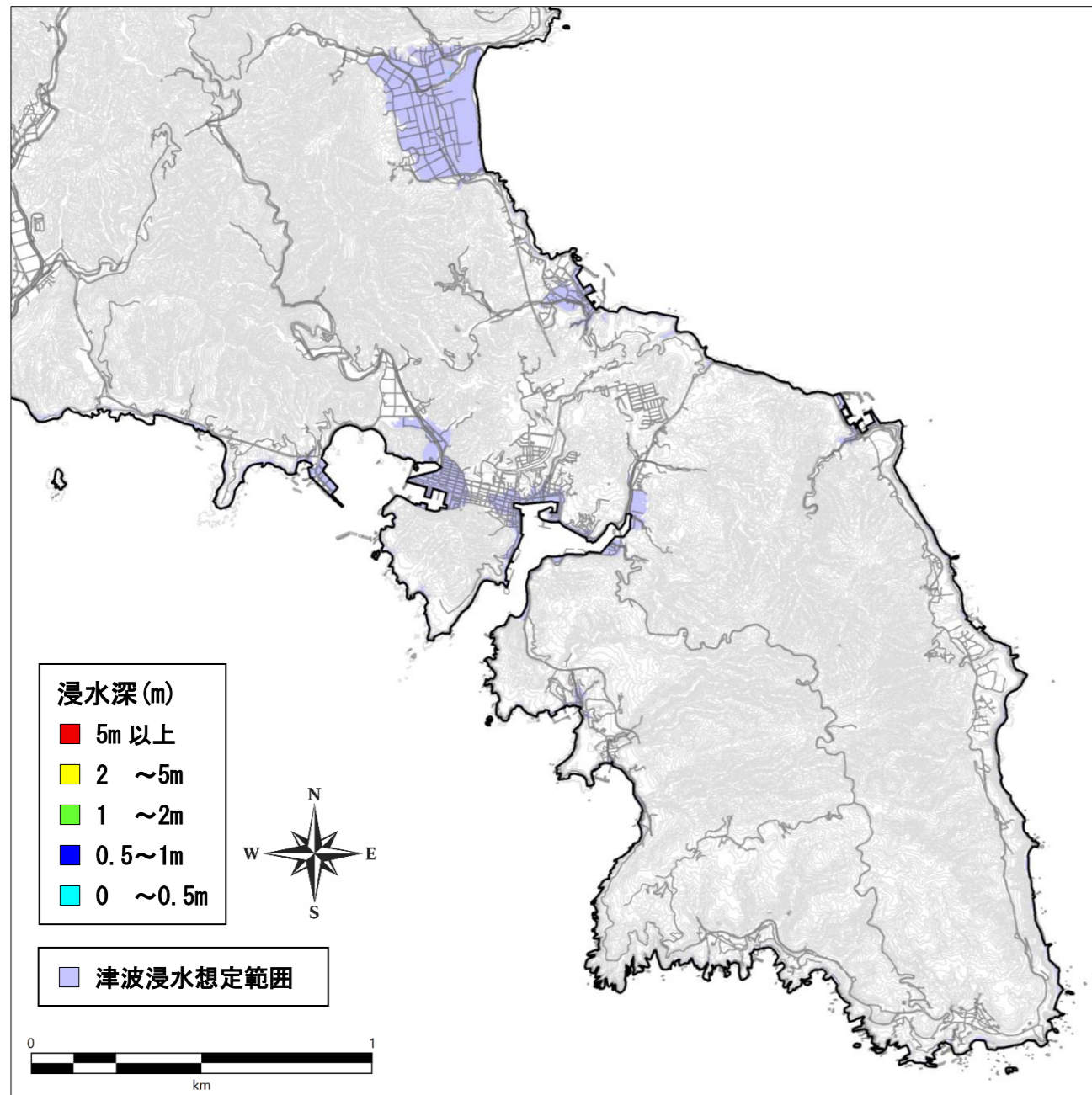


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

土佐清水市 (2/3) 長期浸水予測図

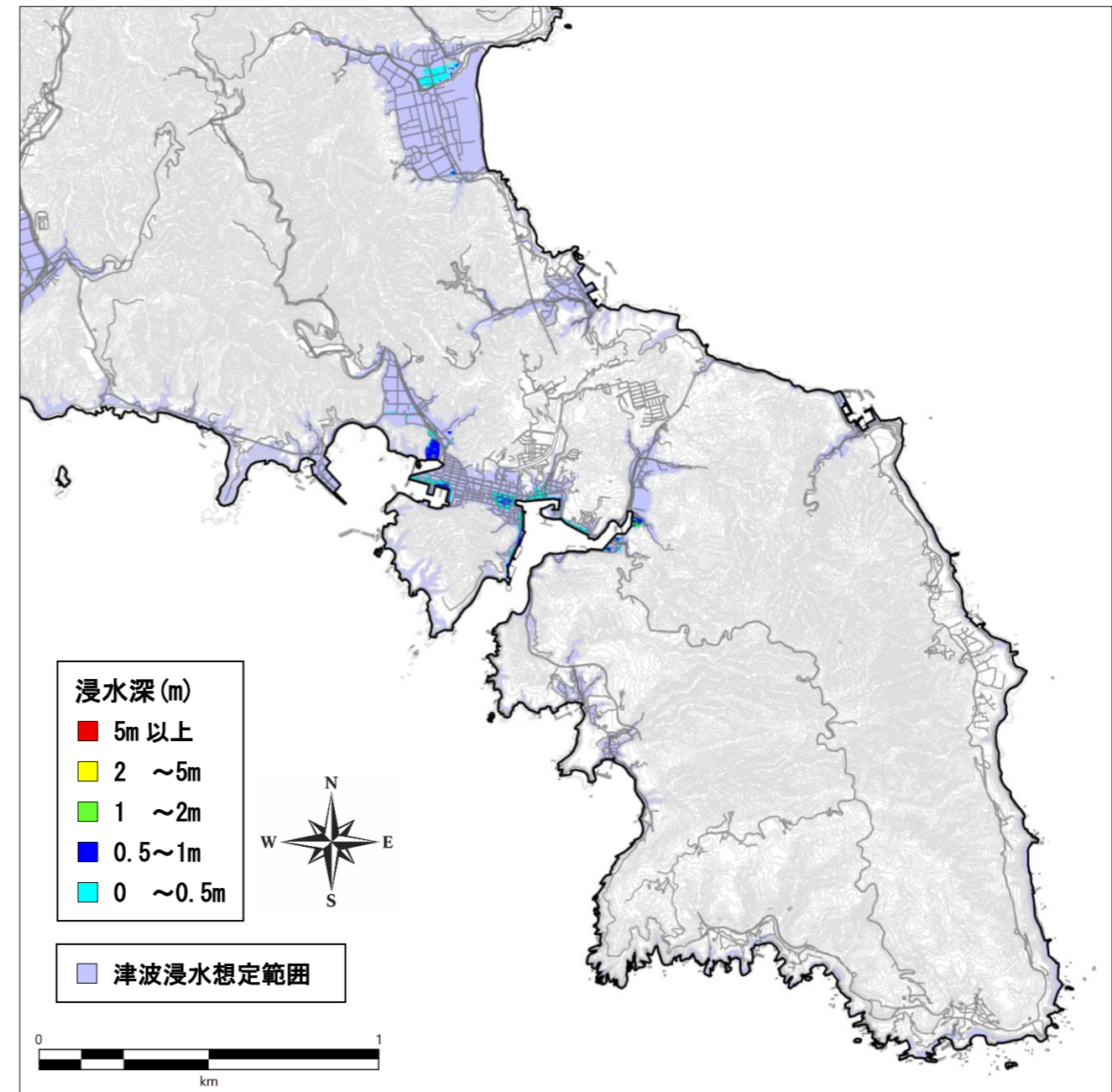
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.5m
 想定対象潮位 : T.P.+0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース⑩ 三重県南部沖~徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P.+0.9m

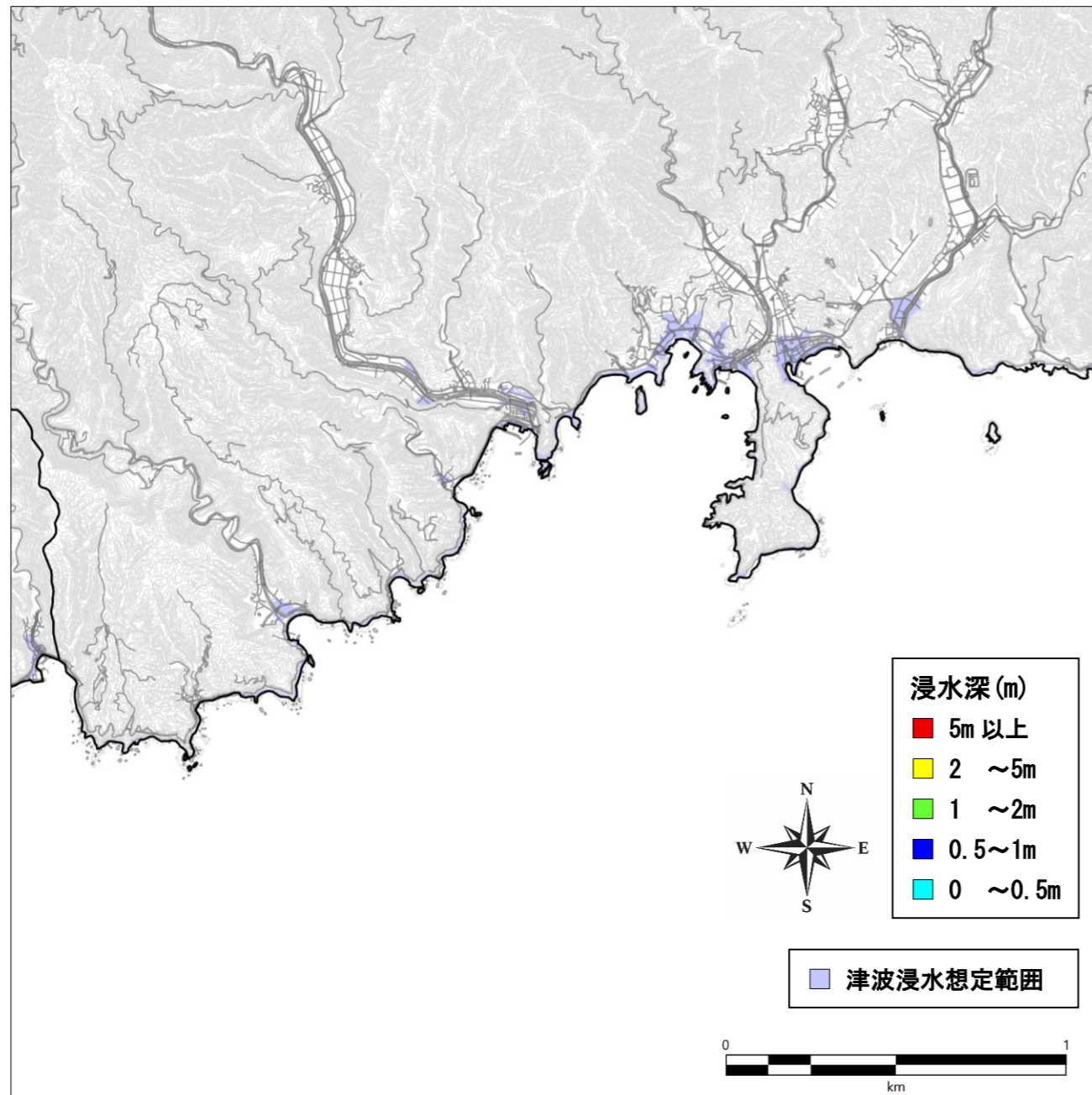


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

土佐清水市 (3/3) 長期浸水予測図

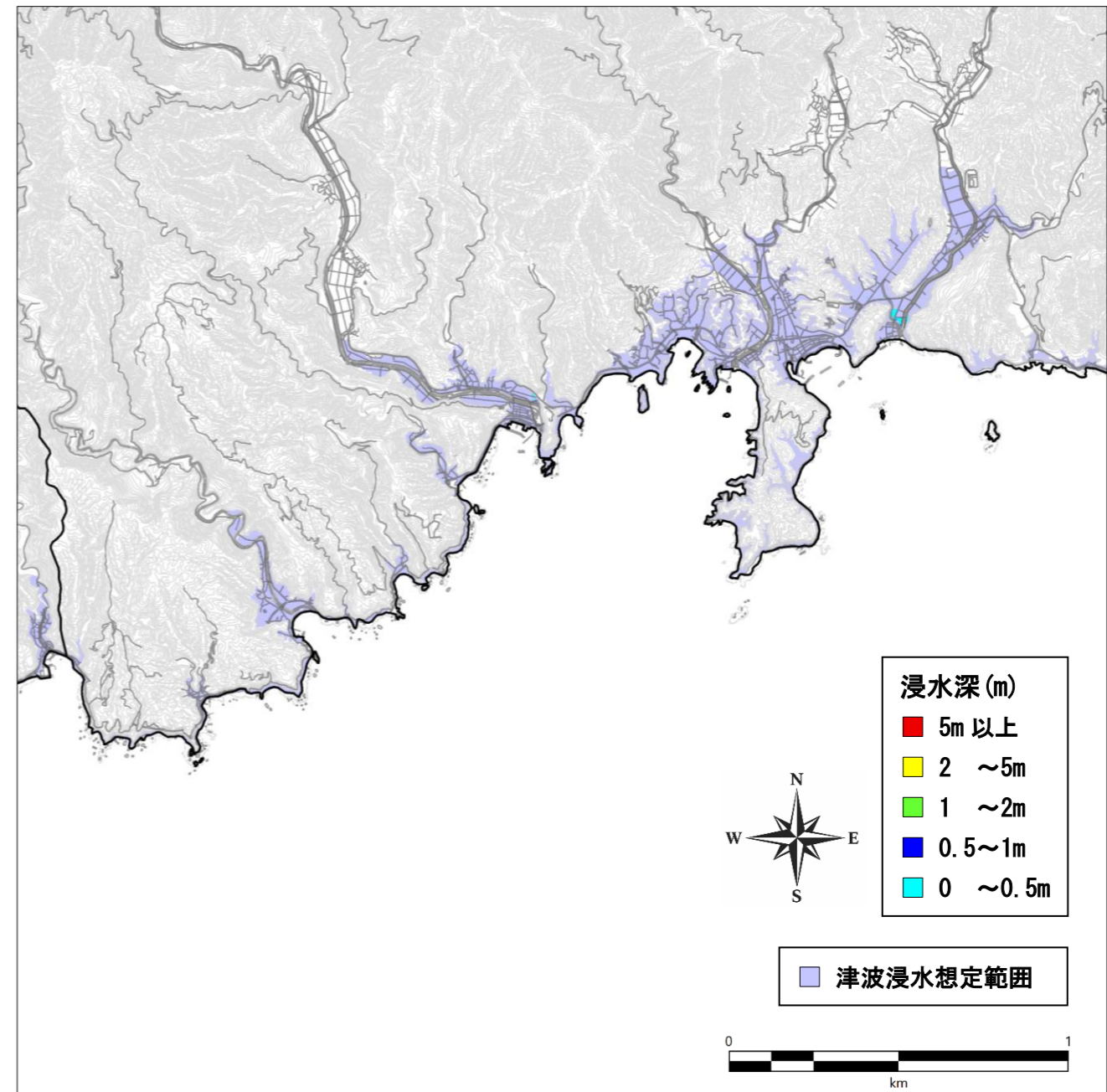
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -0.5m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m (ケース⑩ 三重県南部沖~徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

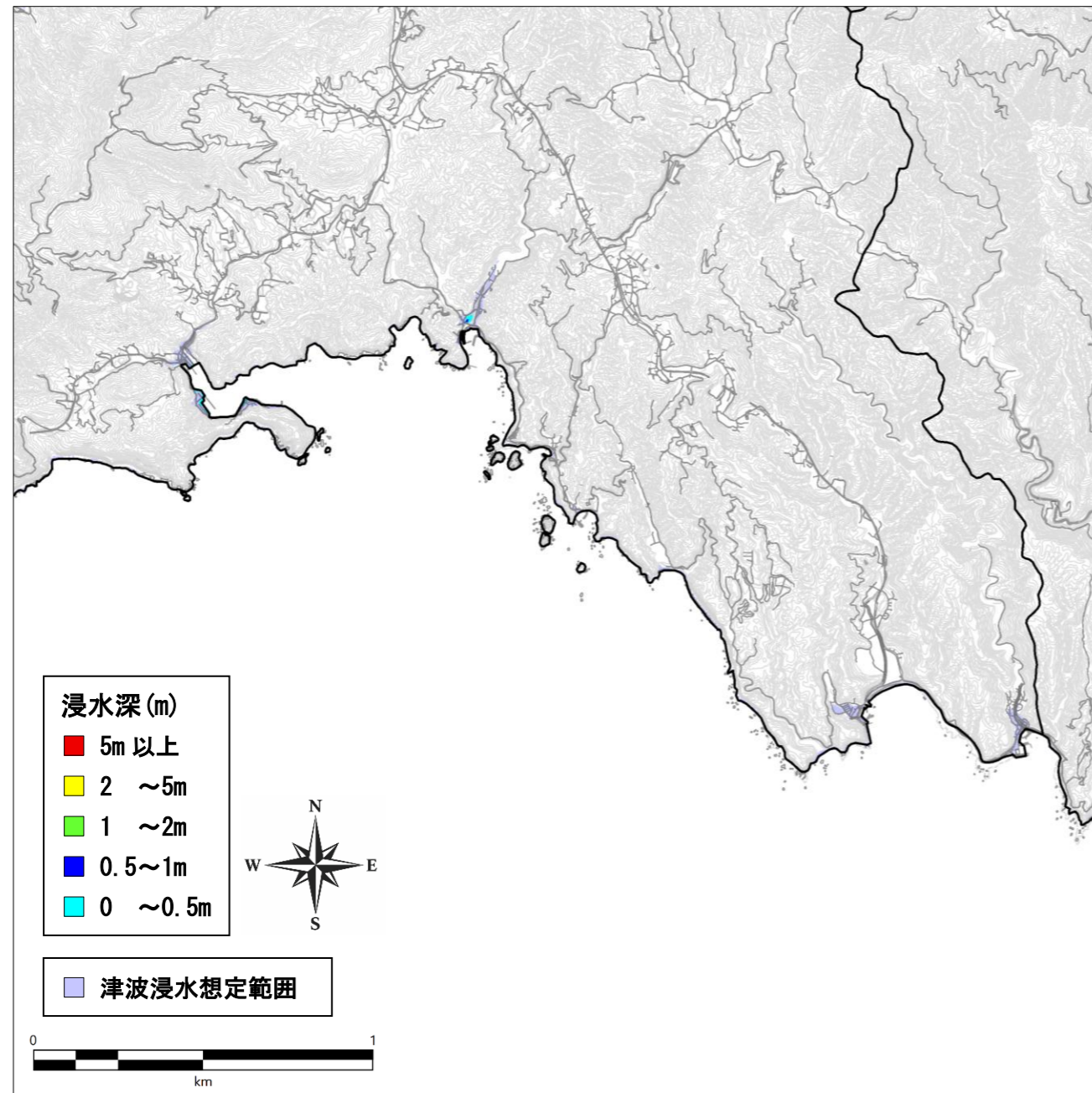


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

大月町 (1/2) 長期浸水予測図

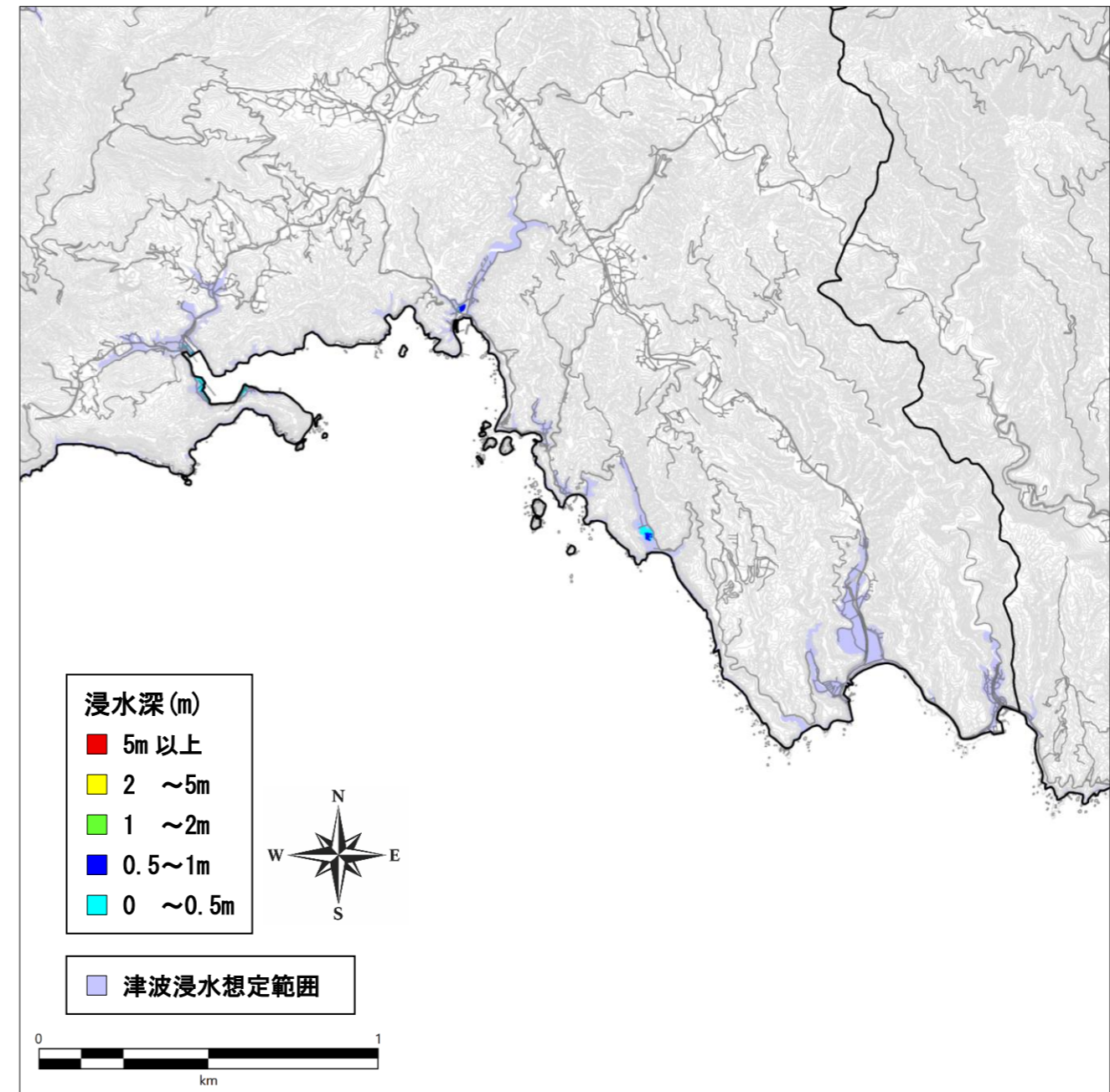
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.7m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -2.3m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

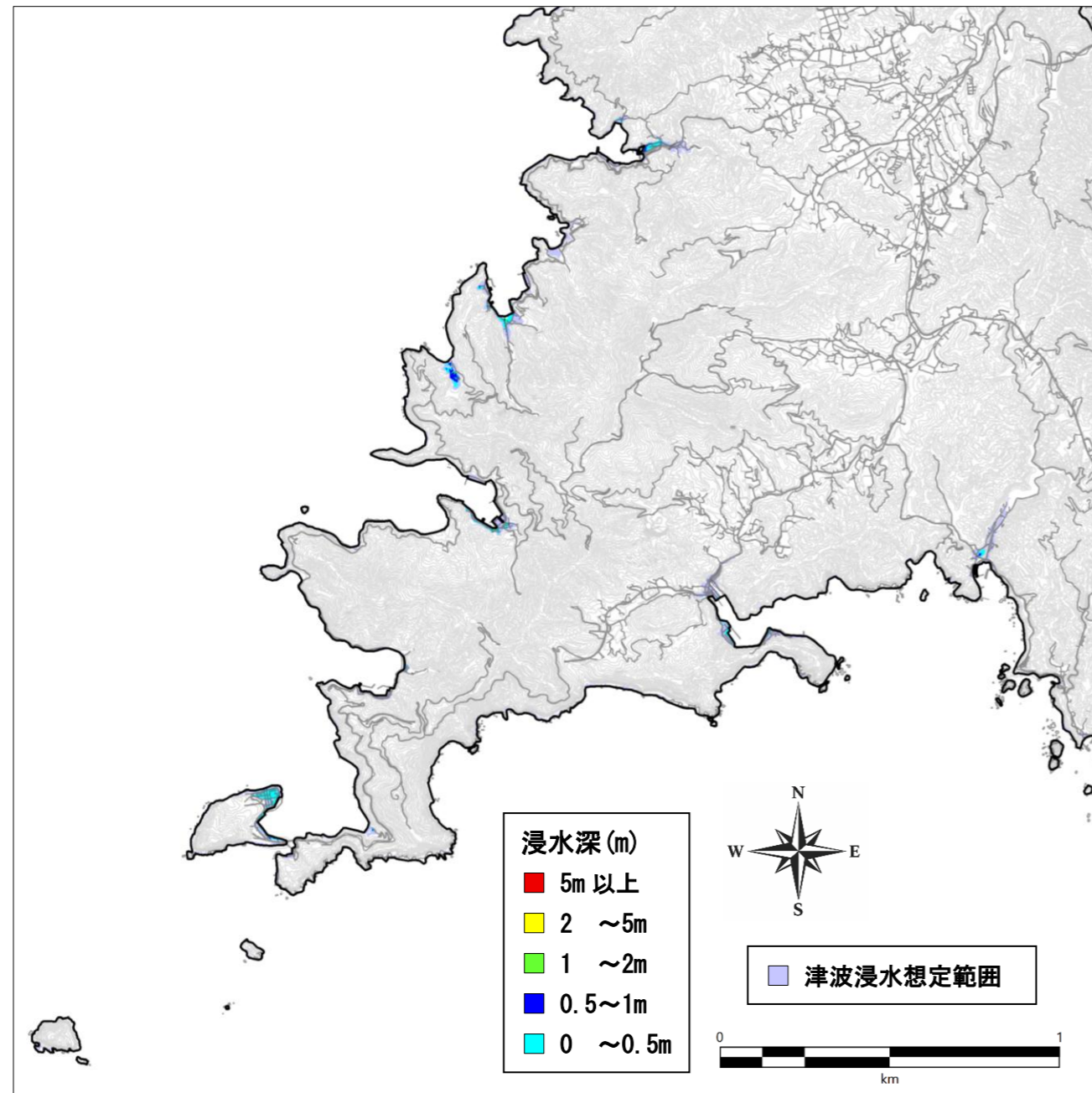


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地院長承認（使用）R7JHs323

大月町 (2/2) 長期浸水予測図

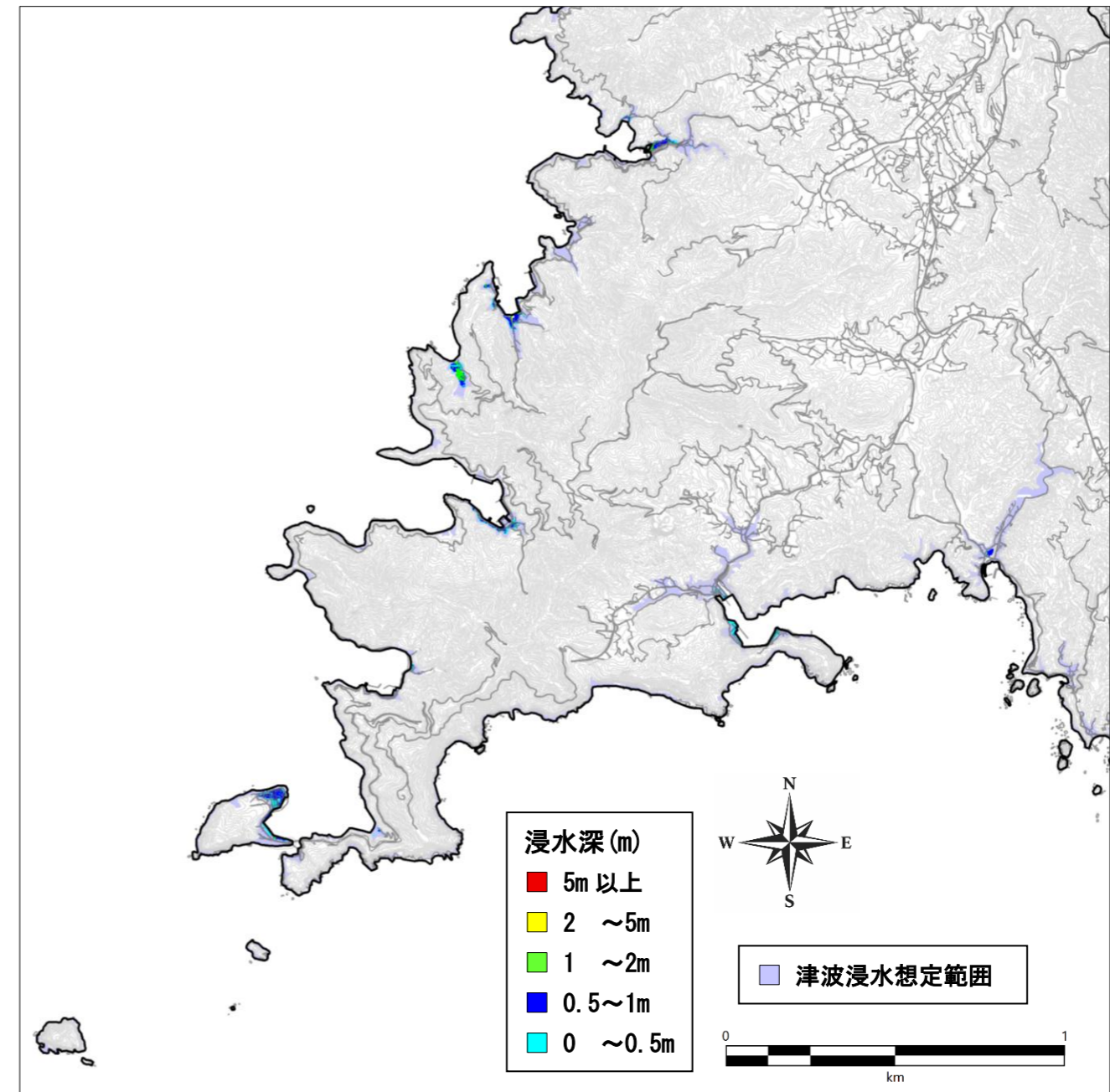
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.7m
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m



最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -2.3m (ケース④ 四国沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +0.9m

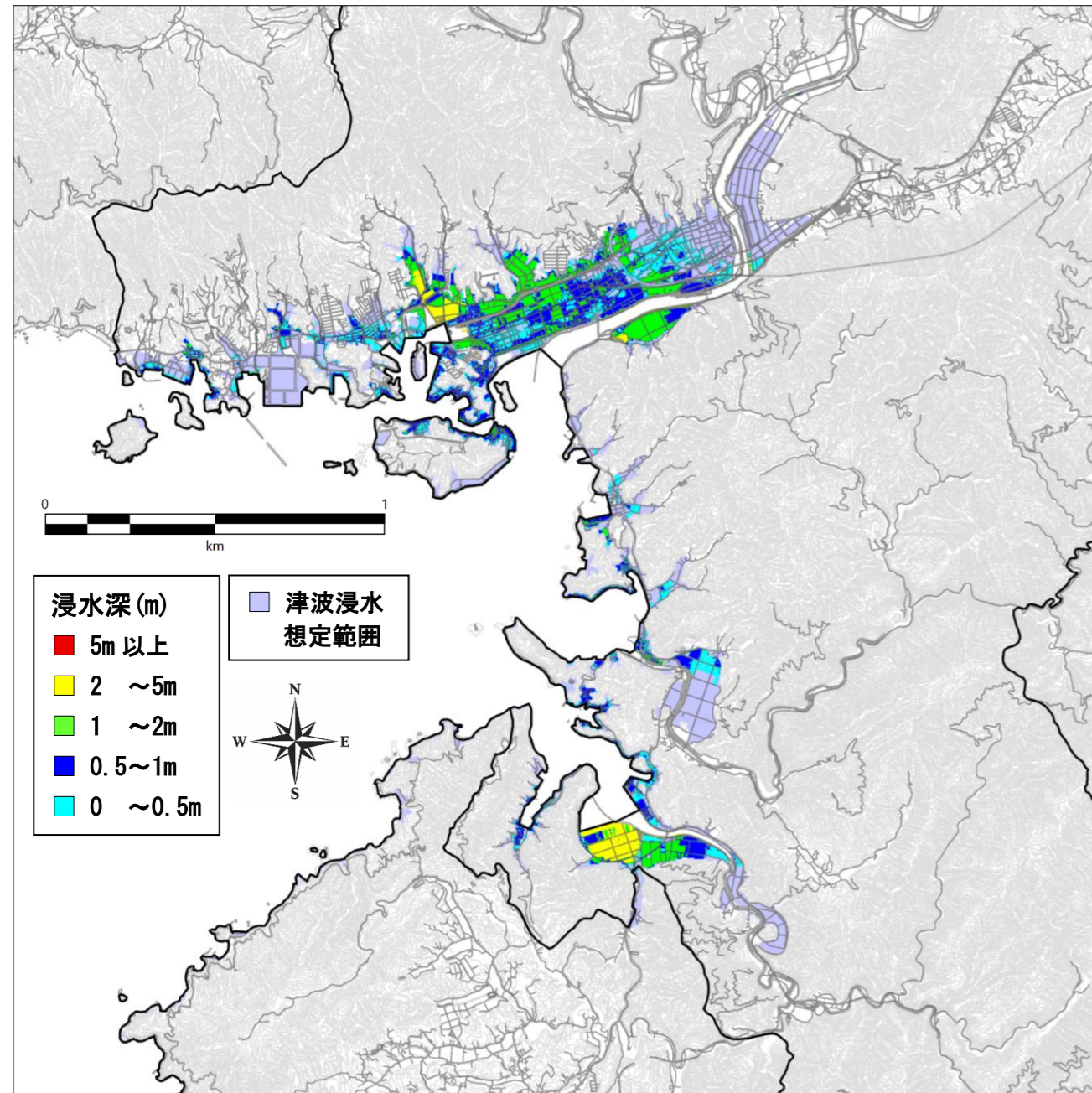


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

宿毛市 長期浸水予測図

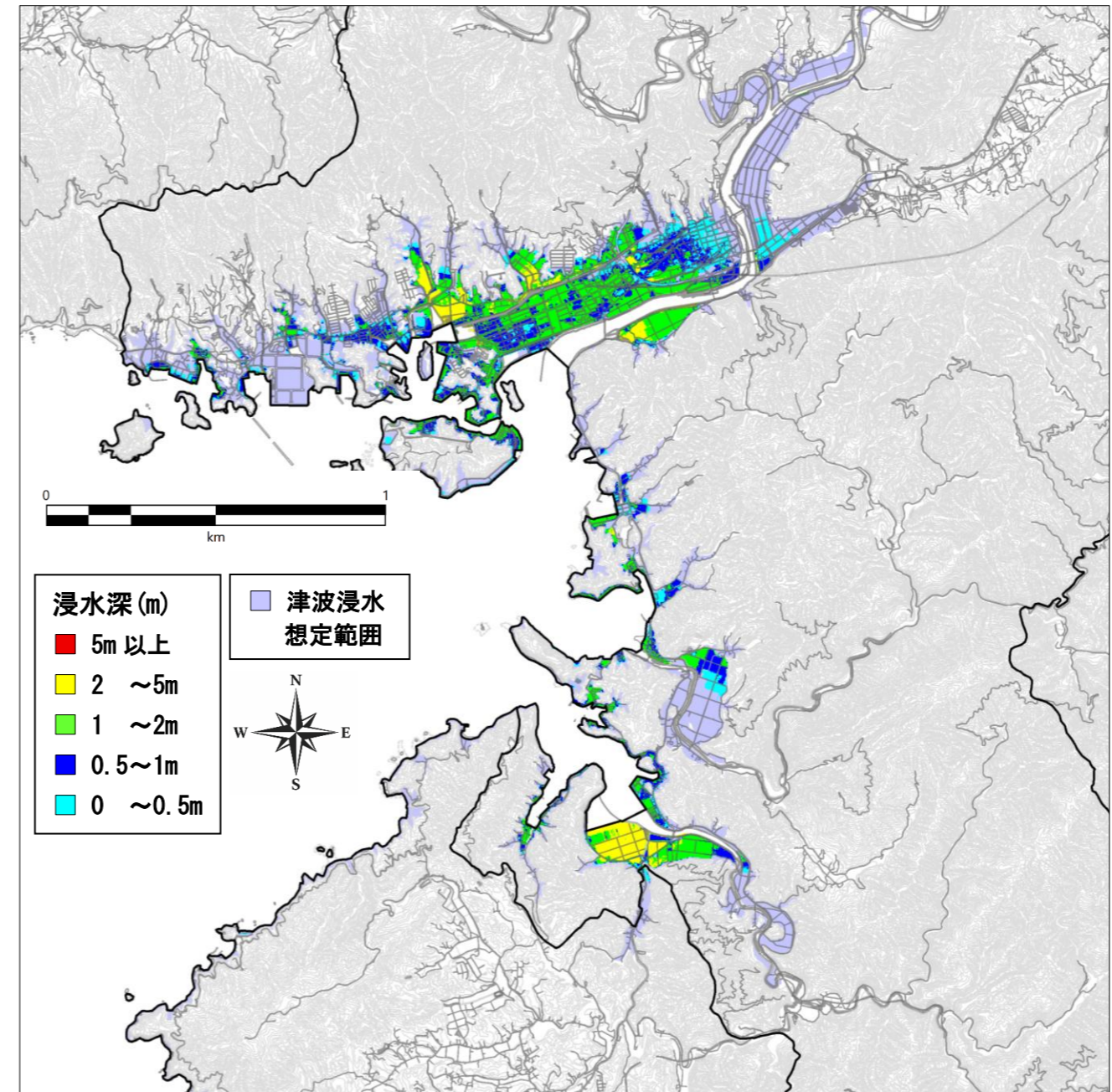
発生頻度の高い一定規模の地震による長期浸水 (L1)

想定最大地盤沈降量 : -1.8m
 想定対象潮位 : T.P. +1.0m



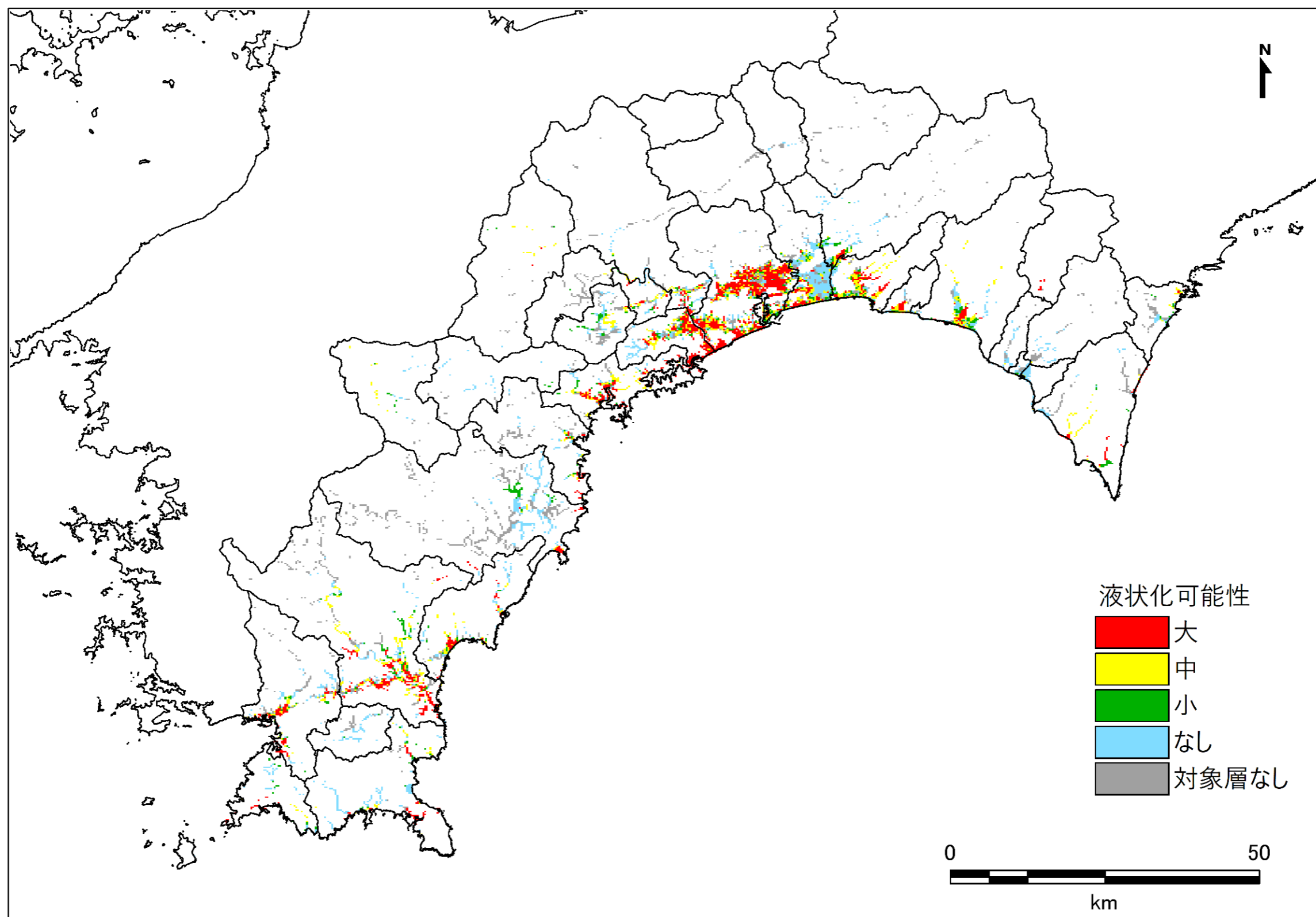
最大クラスの地震による長期浸水 (L2)

想定最大地盤沈降量 : -2.4m (ケース⑩ 三重県南部沖~徳島県沖と足摺岬沖に大すべり域を設定)
 想定対象潮位 : T.P. +1.0m

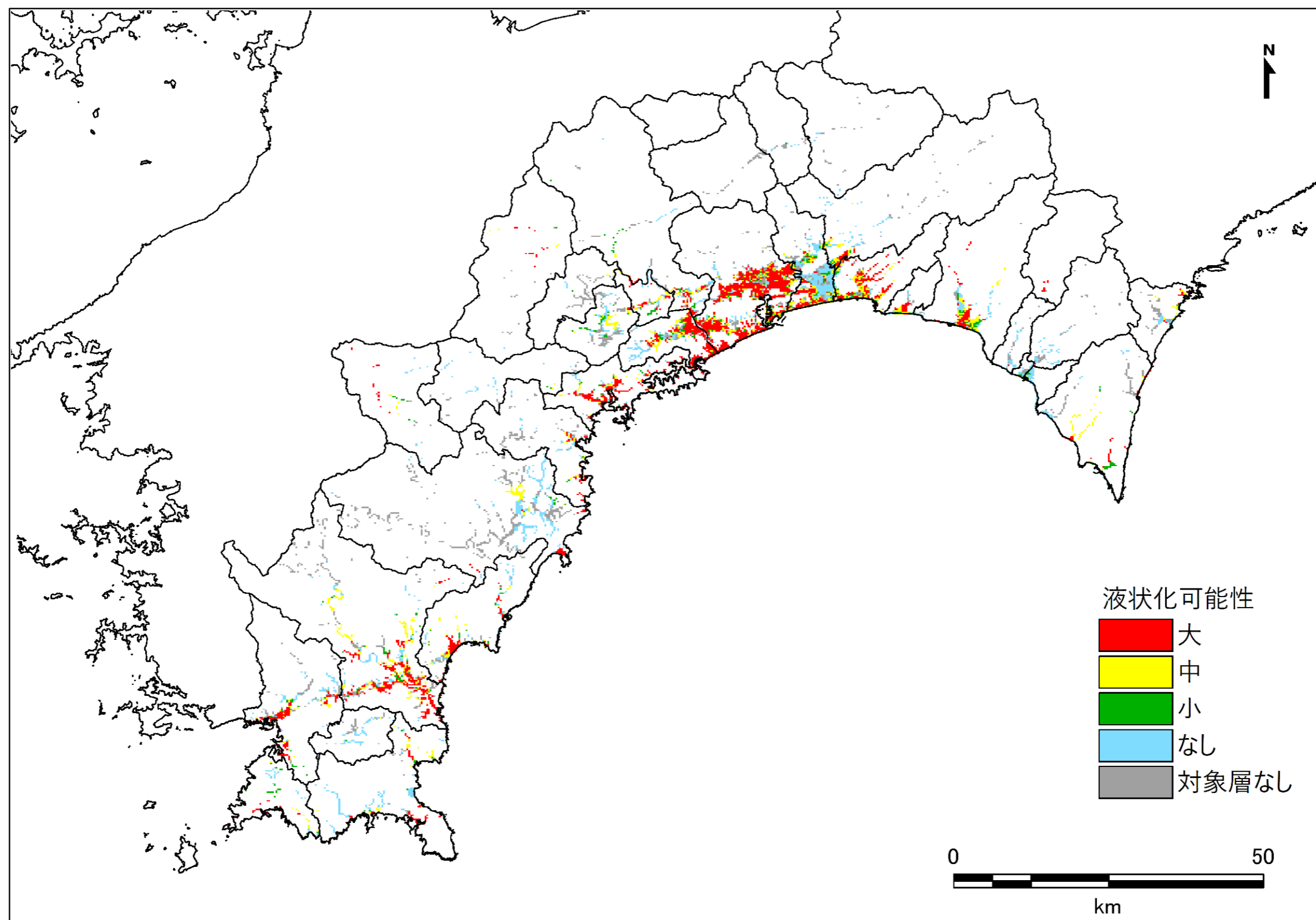


この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図（国土基本情報）電子国土基本図（地図情報）を使用した。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R7JHs323

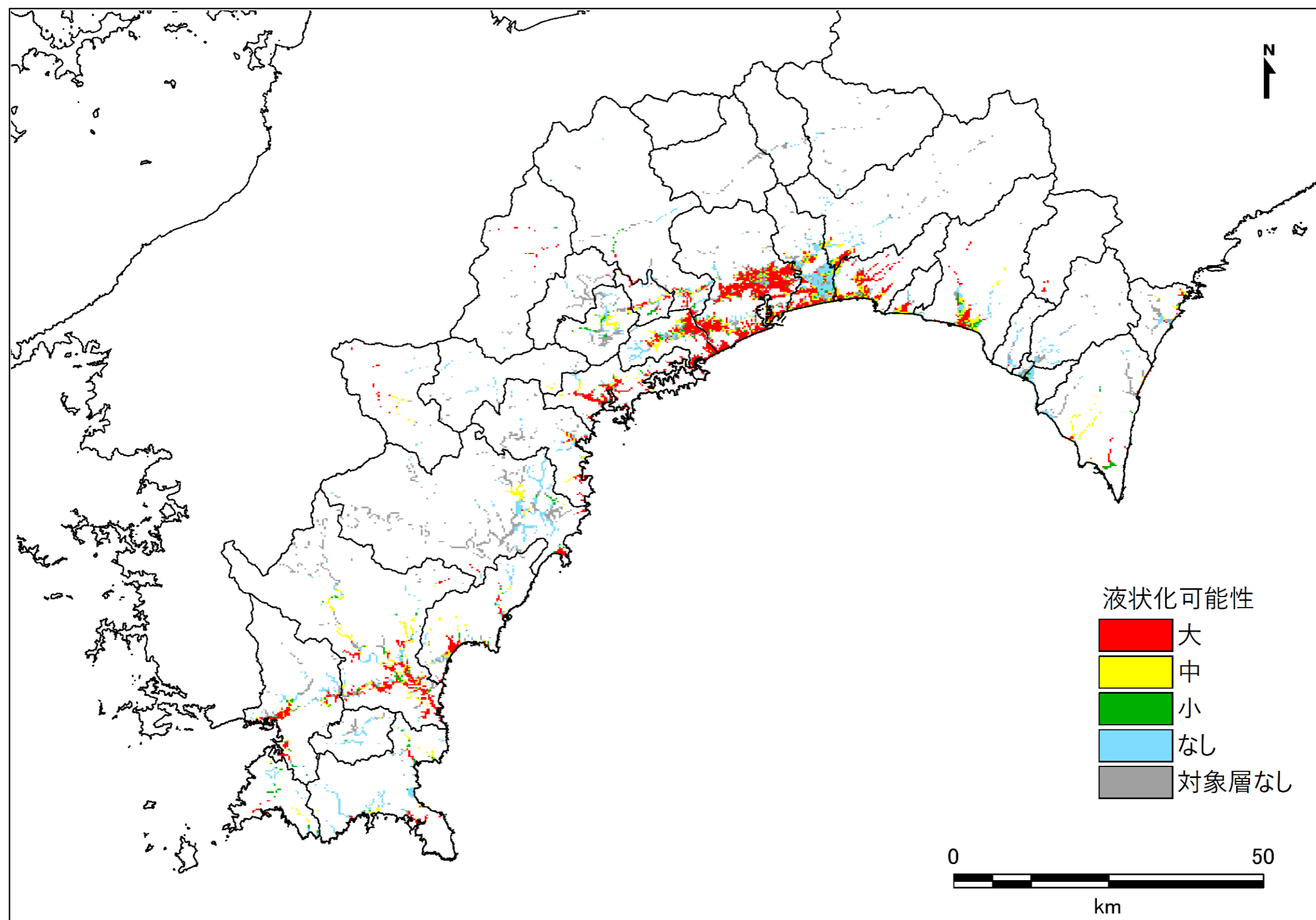
液状化可能性<発生頻度の高い一定程度の地震(L1)>



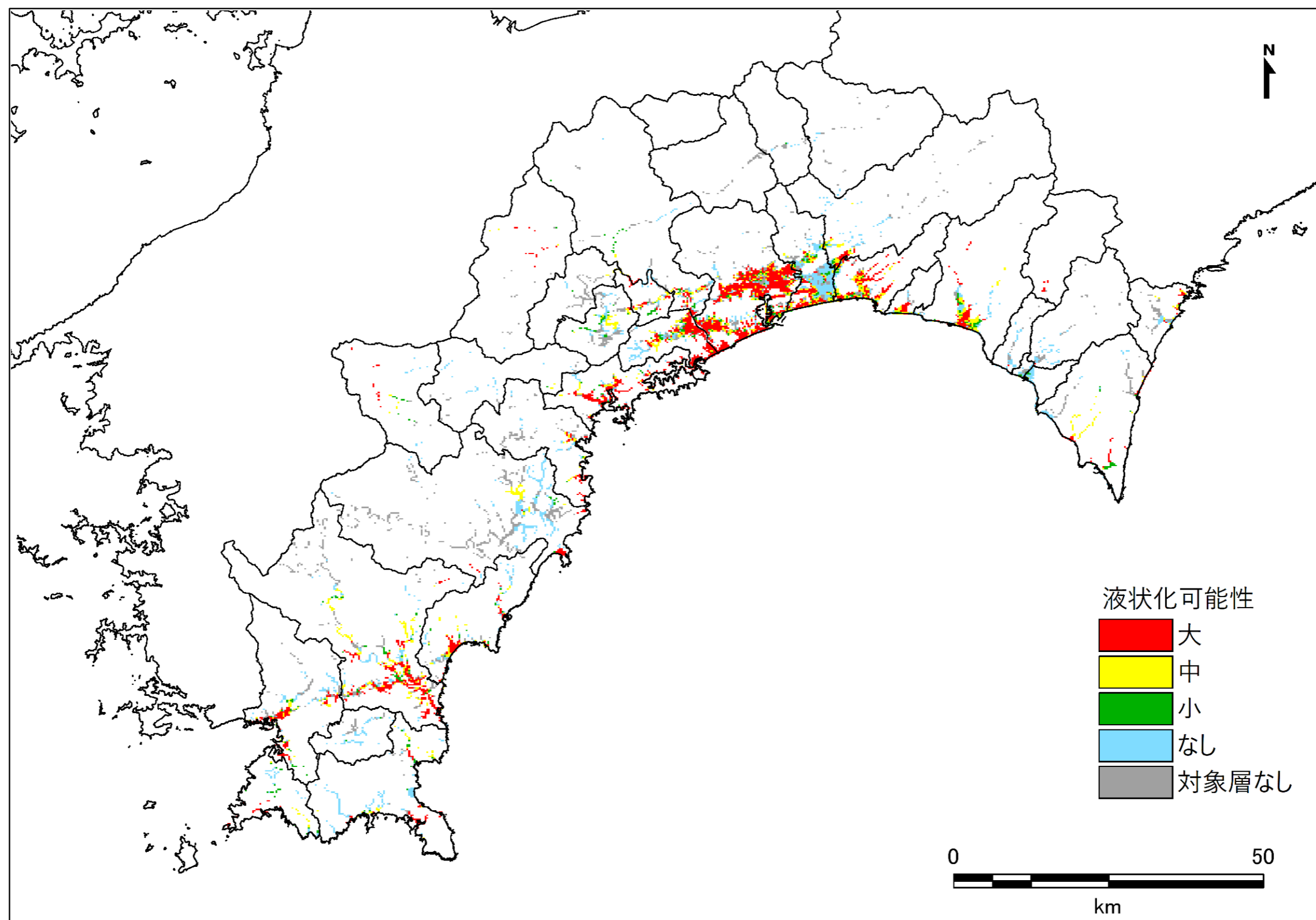
液状化可能性<最大クラスの地震（L2：基本ケース）>



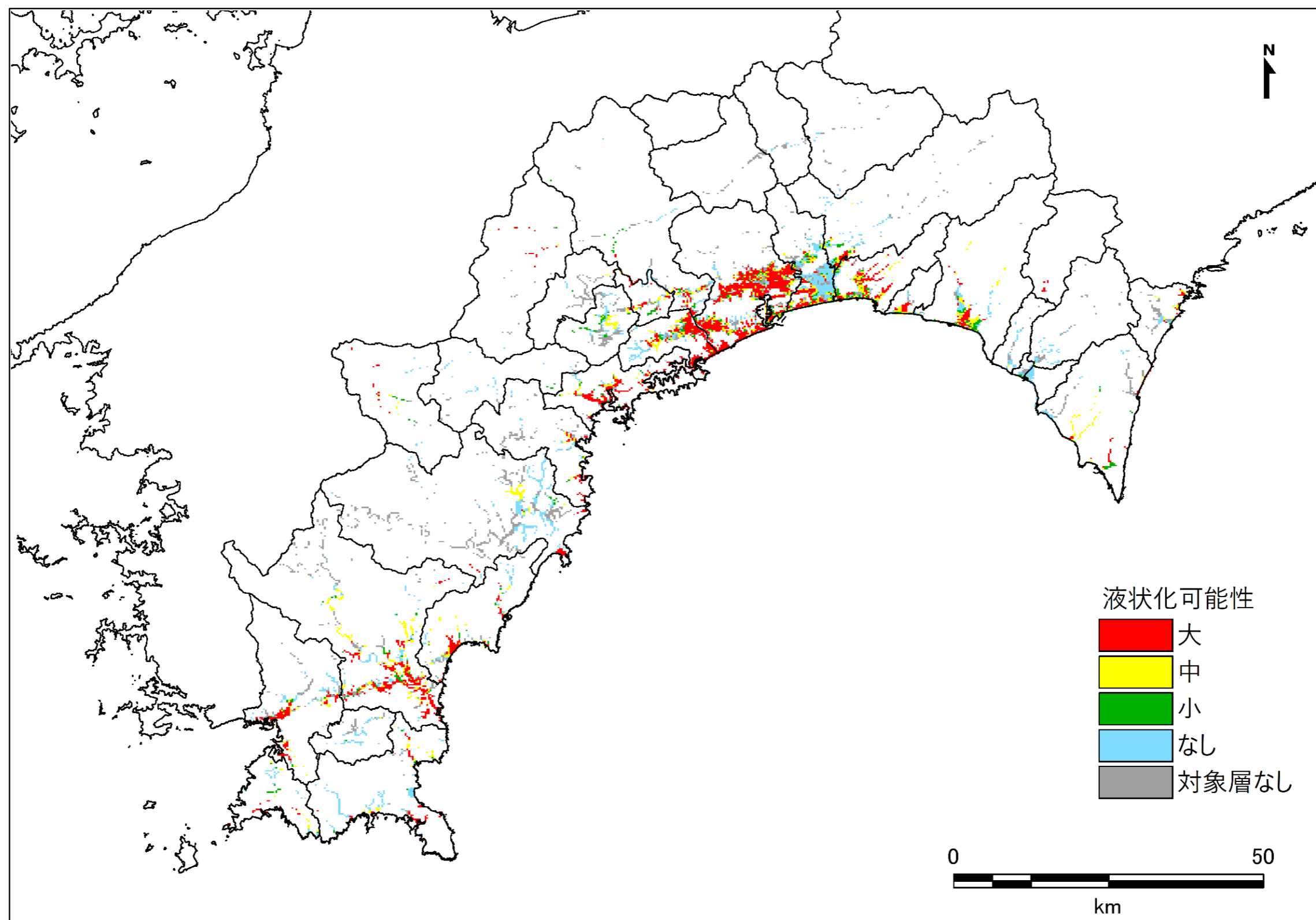
液状化可能性<最大クラスの地震（L2：陸側ケース）>



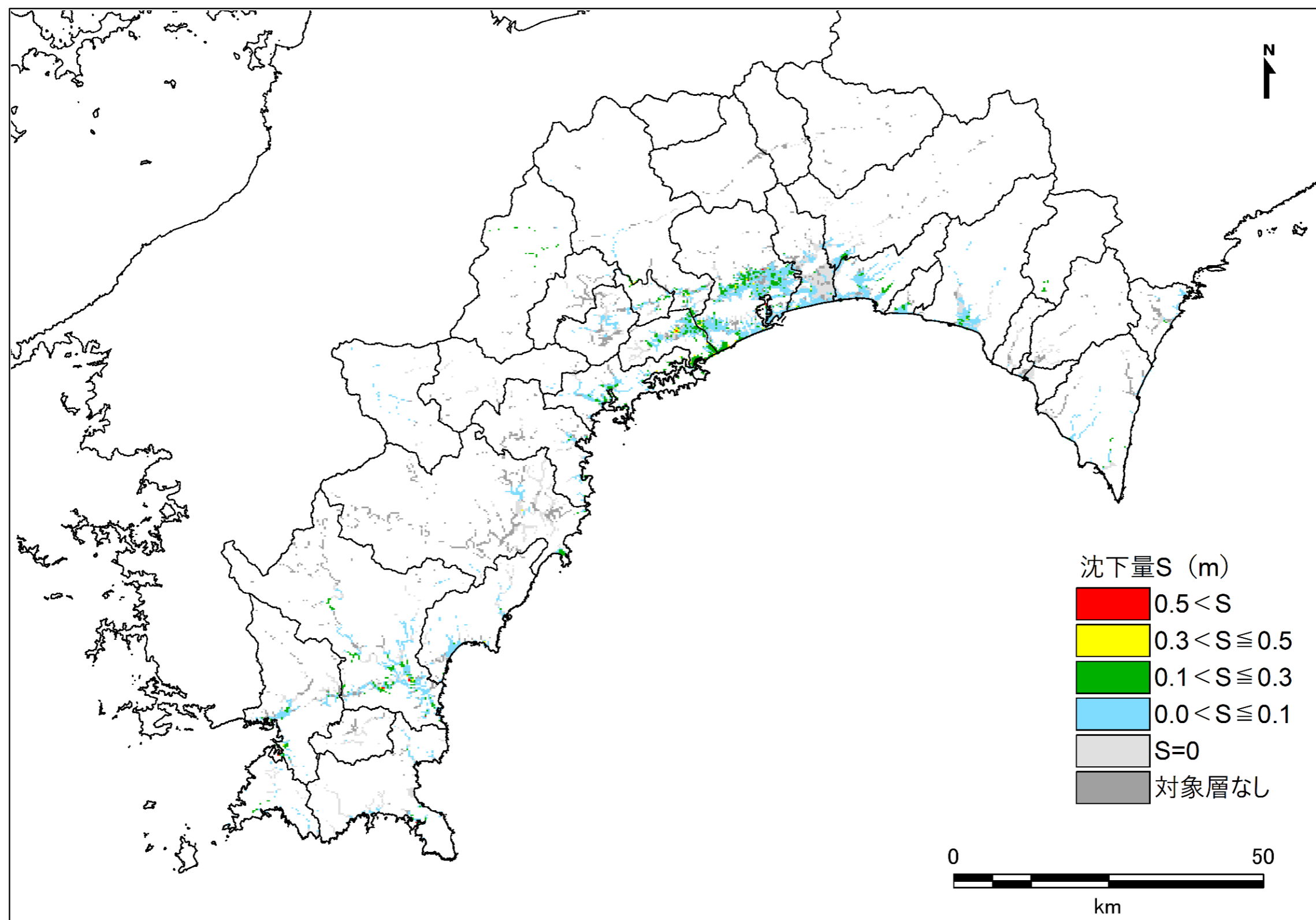
液状化可能性<最大クラスの地震（L2：東側ケース）>



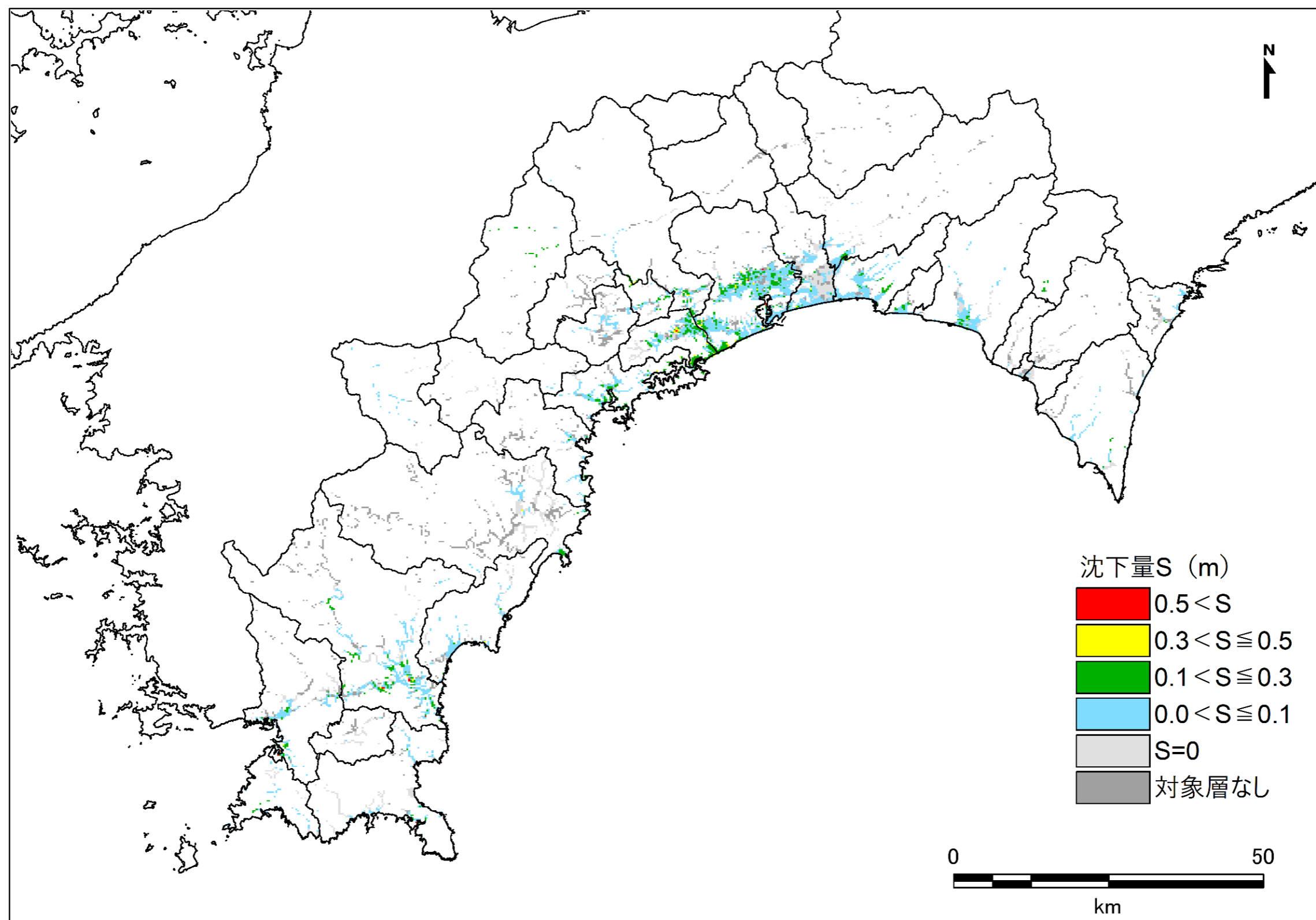
液状化可能性<最大クラスの地震（L2：西側ケース）>



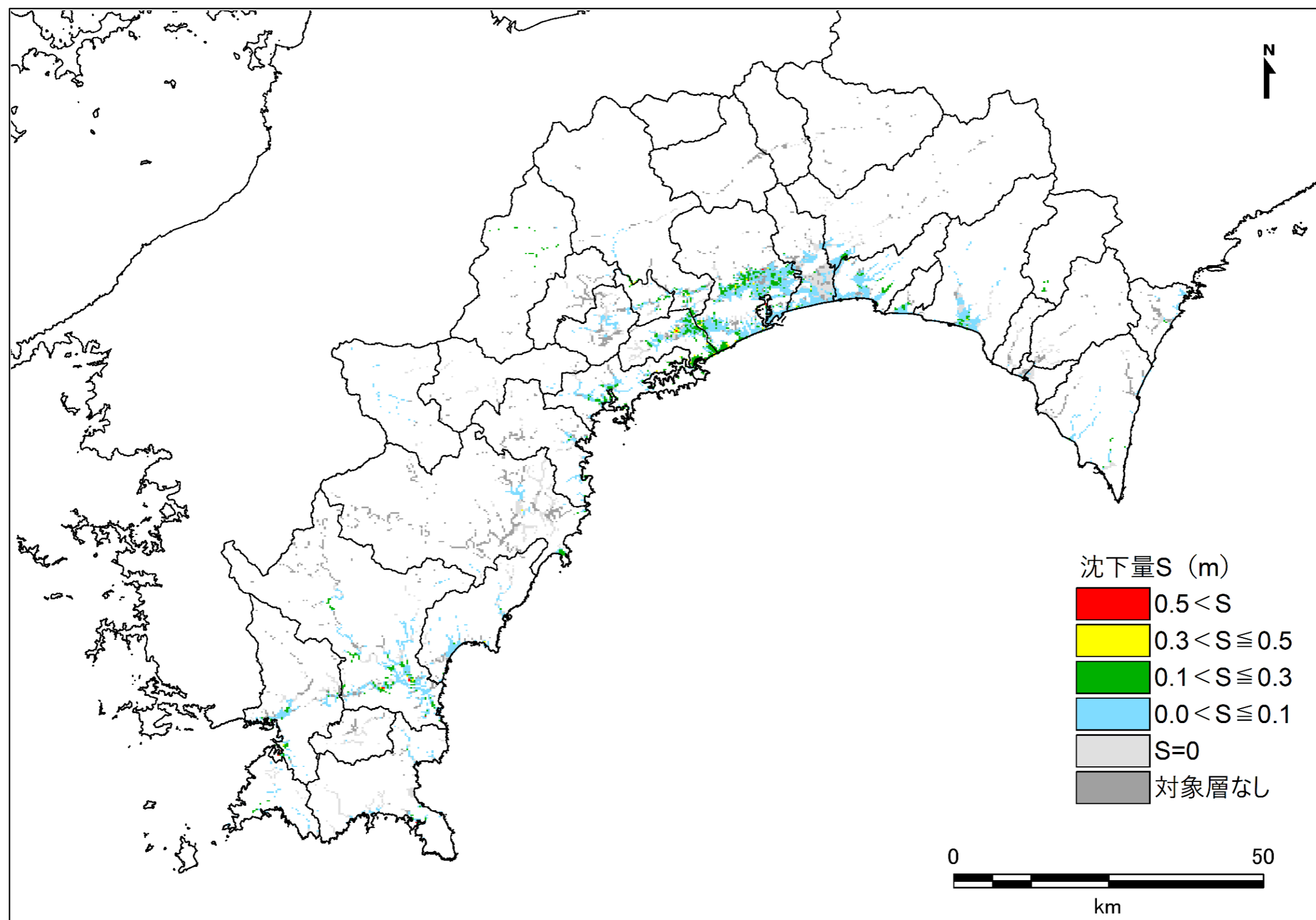
液状化による沈下量<発生頻度の高い一定程度の地震(L1)>



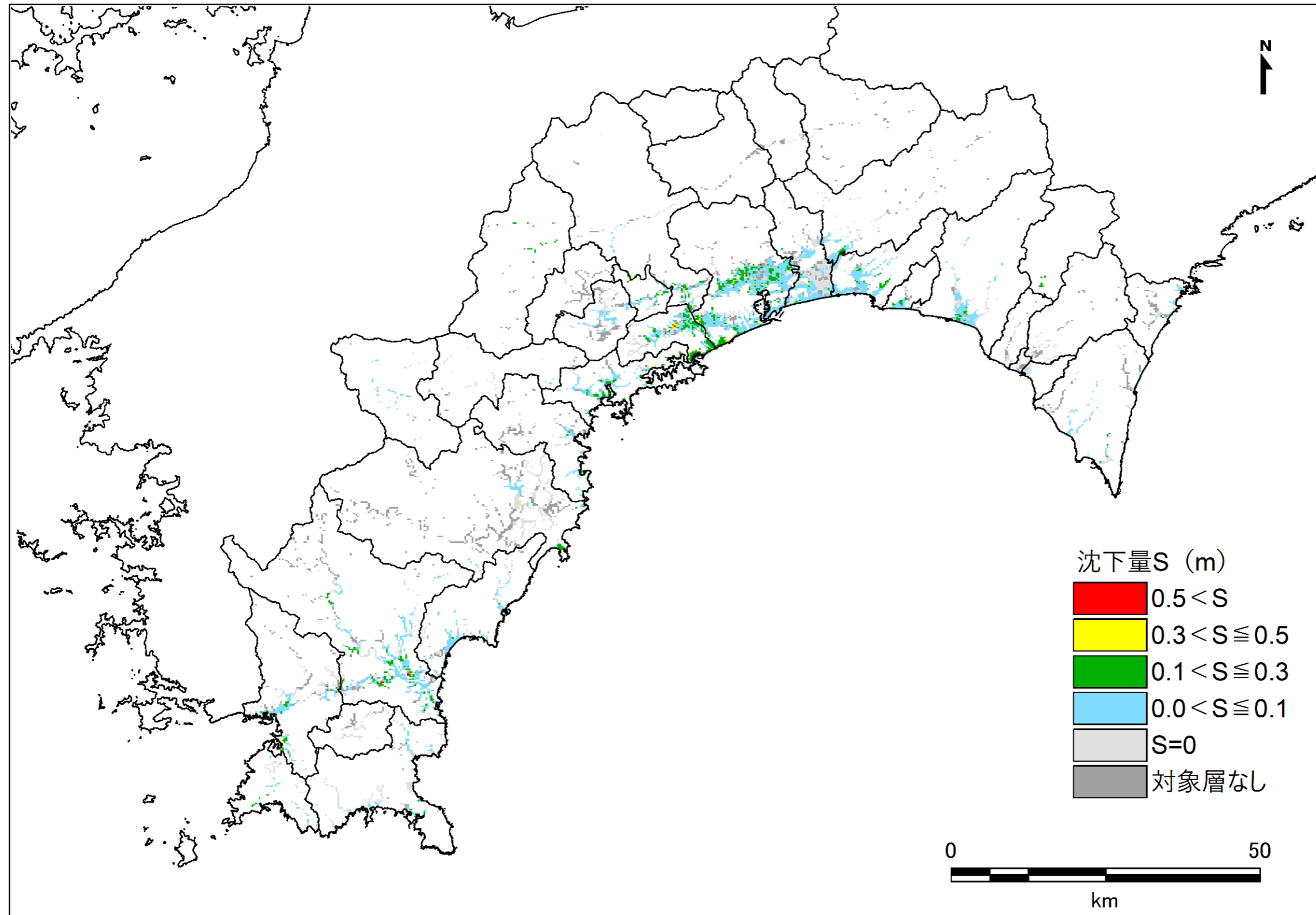
液状化による沈下量<最大クラスの地震 (L2: 基本ケース) >



液状化による沈下量<最大クラスの地震 (L2: 陸側ケース) >



液状化による沈下量<最大クラスの地震 (L2: 東側ケース) >



液状化による沈下量<最大クラスの地震 (L2: 西側ケース) >

